

一般社団法人 川崎建設業協会 一般社団法人 神奈川県建設業協会川崎支部

協会 ニュース



川崎区 富士見公園

● 協会長挨拶 (一社)川崎建設業協会 会長 山根 崇

● 2025年 市長年頭あいさつ 川崎市長 福田 紀彦

● 寄稿 川崎南労働基準監督署 署長 渋谷 勇一

● 槌の音 ◆第41回全国都市緑化かわさきフェア(秋開催)
◆第45 回かわさき市民祭り
◆特集 新社長・新入会員紹介
◆能登半島地震における災害復旧応援派遣報告

● 会員の作品

夢見ヶ崎動物公園利用者利便施設新築工事
株式会社 鈴重建設
社会福祉法人宿河原会(仮称)ひばり保育園 新築工事
露木建設 株式会社
麻生区内都市計画道路尻手黒川線道路築造(擁壁その3)工事
月野・高津共同企業体
五所塚地区内斜面(1及び2A)防護他工事
株式会社 三秀
麻生区内都市計画道路世田谷町田線道路築造(その4)工事
加藤・清生共同企業体

協会ニュース

目 次

3…… 協会長挨拶 (一社) 川崎建設業協会 会長 山根 崇

4…… 2025 年 市長年頭あいさつ 川崎市長 福田 紀彦

■ 安全のページ

5…… 「未熟練労働者の安全衛生教育」

川崎南労働基準監督署 署長 渋谷 勇一

■ 理事会ニュース

6…… 理事会ニュース

10…… 懇談会・説明会・見学会・その他行事

12…… 関係団体の動き

13…… 各方面への協力

15…… 【新年賀詞交換会】関係

15…… 表 彰

16…… 特設作業隊関係

18…… 会員消息

■ 二世会だより

19

■ 槌の音

25…… 第 41 回全国都市緑化かわさきフェア（秋開催）

30…… 第 45 回かわさき市民祭り

32…… 特集 新社長・新入会員紹介

42…… 能登半島地震における災害復旧応援派遣報告

■ 会員の作品

44…… 夢見ヶ崎動物公園利用者利便施設新築工事
株式会社 鈴重建設

45…… 社会福祉法人宿河原会（仮称）ひばり保育園 新築工事
露木建設 株式会社

46…… 麻生区内都市計画道路尻手黒川線道路築造（擁壁その3）工事
月野・高津共同企業体

47…… 五所塚地区内斜面（1 及び 2 A）防護他工事
株式会社 三秀

48…… 麻生区内都市計画道路世田谷町田線道路築造（その4）工事
加藤・清生共同企業体

49…… 編集後記



(一社)川崎建設業協会 会長

山根 崇

新春の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日頃より一般社団法人川崎建設業協会の活動にご理解並びにご協力をいただき心より感謝申し上げます。

昨年初頭におきました能登半島地震において被災された方々また未だ避難生活を余儀なくされている方々には改めてお見舞い申し上げたいと思います。我々川崎建設業協会特設作業隊につきましても1月中旬より5月初旬まで水道復旧のため活動してまいりました。この国は日常的に地震や台風など、自然災害の脅威にさらされています。我々、中小建設業の責務は災害発生時に公共インフラを速やかに応急復旧すること、そして市民生活をスムーズに復興支援をしていくことです。しかし改めて感じたことではありますが、日本の人口減少地域では災害が起きた際に自力では復興できないということでもあります。建設業者数も少なく、予算も無いことも有り、都市部におけるインフラと異なっています。給水管等の耐震化も進んでおらず、インフラを維持するというのは思いのほか難しいのだと感じた次第であります。今後もいつどこで、災害が起きてもおかしくありません。我々都市部において事業を行っているものとして、日本のどこかで起きる災害にも対応する可能性があることを考えておく必要があると感じております。川崎の有事に出勤することを目的として川崎建設業協会では特設作業隊を組織しておりますが、今後も行政との連携をより一層深め、あらゆる有事に備えていく必要があります。

また、地域の守り手として、これからの建設業を考える際に何よりも重要な課題は人手の確保にあります。現時点においても持続可能な業態として危険水域にあると考えられます。協会としてもこの問題を解決していかなくてはなりません。まず企業が考えられる取り組みはどのようなものでしょうか。これから女性や若者が建設職人として働いてもらうためには、「物理的な環境」「キャリアの魅力」「職場文化」の3つを改善し、積極的に取り組むことが重要です。とくに女

性の力を建設業界に取り込むことで、新たな発想や価値観が生まれ、業界全体の発展にもつながります。女性や若手職人の増加は、多様性と持続可能な建設業を実現する一歩と言えるでしょう。

まず「物理的な環境」を改善するためには何をする必要がありますのか。完全週休二日制の導入はもちろんですが、柔軟的な就業環境づくりが重要です。育児や介護といった事にもサポートが出来る環境であります。夜勤や長時間労働なども十分配慮をしながら対応していかなくてはなりません。そのためには日頃からのコミュニケーションと体制の強化が必要だと考えます。そして魅力的な高水準の給与体系は他業種との差別化からも重要であります。働き甲斐にもつながり有用なものと言えます。そして安全で衛生的な職場づくりです。

次に「キャリアの魅力」を理解してもらう必要があります。建設業は様々な専門工種に分かれ、多くの国家資格も取得できます。そして経験によって得られる技術は確実に確かなものであり、賃金などにも反映されます。またマイスターのような社会的評価も得られる貴重なキャリアであります。

最後に「職場文化」の改善するためには必要なことは建設業界に根付く男性中心の文化を改善し、女性が安心して働ける風土づくりを進めます。そのためには男性社員に対するジェンダー意識向上の研修を実施し、職場内での女性の地位向上を図ります。そして優秀な女性職人を現場リーダーや管理職として積極的に登用し、女性のキャリアアップの道を広げます。こうした取り組みを行うことが将来の建設業の発展につながると考えます。

但し、企業としてこうした環境を整えるために行う必要があるのが建設現場の生産性向上や資材単価高騰、労務単価高騰の適正な価格転嫁であります。

協会とし出来ることは団体としての職場環境づくりのため何よりも大事な価格転嫁を発注者へ要望していくことです。現在も続いている資材単価の高騰は経営環境をまちがいなく悪化させています。予定をしていた利益を確保することが困難な状況に陥っており、改善が求められます。インフレスライドなどにより多少の利益上昇は見込まれますが、週休2日制の導入、賃金の上昇を考えても根本的な受注金額の見直しが必要であります。協会としても強く発注者側に要望してまいりたいと思います。

最後に、協会として、将来に渡り地元建設業で働こうという人材を地域で育み、そして地域の建設業で働いてもらう。そして地域の仕事は地元で行う。地域で何かあった際には必ず先陣を切って動くそんなことを目指し活動してまいりたいと思います。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



川崎市長
福田 紀彦

新年、あけましておめでとうございます。

皆様にとりまして、今年一年が明るい話題にあふれ、実りの多い良い年になりますようお祈りいたします。

昨年を振り返りますと、川崎市が市制 100 周年という歴史的な節目を迎え、全国都市緑化かわさきフェア等を通じて、多くの市民の皆様と喜びを分かち合うことができました。一方で、昨年は元日から能登半島地震が発生したほか、豪雨災害も多く、本市においても、全市域で避難所を開設するなど、改めて災害を自分事として考えることの大切さを実感した一年でもありました。本市でも、被災地に寄り添った支援に取り組んでまいりましたが、こうした災害への対策を含め、次の 100 年に向け取組を進めてまいります。

本市では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進するとともに、安心して子育てができるよう、周産期支援の充実や、病児保育の対象年齢拡大など、「安心のふるさとづくり」に取り組んでまいります。

こうした取組を支えるためには、社会経済状況や産業構造の変化に適切に対応しながら、「力強い産業都市づくり」を進めることが重要です。運転手不

足の深刻化など、地域交通環境の変化に対応して、自動運転バスやデマンド交通の実証運行を行っていくほか、世界最先端の研究開発機関や企業が集積する臨海部では、引き続き、水素を軸としたカーボンニュートラルなエネルギーの供給拠点形成に向け、取組を加速してまいります。

また、廃棄物処理施設の中長期的な整備構想を策定するとともに、プラスチック資源一括回収の対象地域を南部の 3 区に拡大するほか、地球温暖化対策等の推進に関する条例に基づき特定の建築物や事業者について太陽光発電設備導入を義務付ける制度の開始などにより、カーボンニュートラルの実現に向けて、オール川崎で新たな取組に挑戦してまいります。併せて、川崎駅や新百合ヶ丘駅、鷺沼駅、登戸駅周辺地区など、魅力にあふれた広域拠点や、地域生活拠点の形成を進めてまいります。

複雑化・多様化する地域課題の迅速な解決や、将来にわたる持続的な発展のためには、大都市が自らの権限や財源で効率的かつ機動的な行政運営を行っていく必要があることから、「特別市」の早期法制化に向けて取り組んでまいります。

引き続き、「成長」と「成熟」の調和する「最幸のまち かわさき」の実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様の御協力をお願いいたします。

「未熟練労働者の安全衛生教育」

川崎南労働基準監督署 署長 渋谷 勇一

令和7年の新春を迎えるに当たり、一般社団法人川崎建設業協会及び会員の皆様には、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日ごろから労働基準行政の推進に多大なる御理解と御協力を賜っておりますことにつきまして、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、10月に新政権が誕生し、成長分野への投資促進、構造的賃上げに向けた環境整備、地方創生の推進など生産性向上につながる政策を重視する方針が示されました。その中で、賃上げに関しては、最賃1,500円への引き上げを「2030年代半ば」から前倒しして「2020年代」を目標とされ、11月に政府は労政使会議を開催し来年度の最賃改定の議論を開始しております。今後、新たに示される中小・小規模事業者に対する各種支援策の周知、活用促進を図ってまいりたいと存じます。これからも企業における賃金引上げの機運を醸成し、経済の好循環の実現を図ることが景気には重要となりますので、更なる賃金引上げについてご理解いただくようお願いします。次に、労働災害の現状を見ますと、川崎市内にある川崎南及び川崎北労働基準監督署の管内の建設業においては、令和6年11月末時点で、1件の死亡災害と81件の死傷災害が発生し前年同期比で死亡災害及び死傷災害は減少しております。このような中、県下における全業種の労働災害の状況は、昔から労働災害発生率の高い未熟練労働者といわれる経験年数の浅い労働者の死亡災害が目立ちました。特に、20代以下世代の労働者や40代、50代の世代であっても経験1年未満の方、技能実習生、そして、派遣労働者など未熟練労働者の犠牲が顕著となった年でありました。未熟練労働者に係る死亡災害は、建設業でより顕著でありました。それぞれ発生原因は色々と思いますが、人手不足の影響が少なからずあったのではないかと懸念しております。それは、安全衛生教育を行う者がいないなど技術的な伝承の問題、安全衛生教育をまともに受けてず人手不足から人数合わせ的に知識経験が乏しいまま危険ある現場に送り込まれていないか、送り込まれた現場で職長などの不足で未熟練労働者への指導、教育が疎かになっていないか、コミュニケーションがとられず安全衛生意識に関する意思疎通が図られていないなどということです。未熟練労働者の労働災害防止に当たっては、上手にコミュニケーションを図り、安全衛生教育の実施がなによりも重要となりますので、危険の感受性や危険予知を高める教育を含め内容を充実させ、自社で教育が行うことが困難な場合には、外部機関など上手に活用し対応に当たっていただければと存じます。

そして、もう一つ、県下で発生した死亡災害について気になった災害があります。それは、昨年この紙面で紹介した災害

であって、護岸工事中に当たって増水対策が講じられていたものの想定を超えたゲリラ豪雨によって、短時間での増水から逃げる間もなく、作業員1名が流された労働災害です。この同種災害が、再び、神奈川県下で発生してしまいました。それは、既設の下水管の耐震補強工事において、地下約10メートルの管渠内で複数の作業員が作業を行っていたところ、地上監視員が降雨の連絡のため入坑して避難指示を行ったものの急な大雨のため水位が上昇し避難が遅れた作業員2名が流され犠牲になったものです。

近年、想定をはるかに超えた異常気象、自然現象によって現場は、危険な作業環境にさらされます。特に、ゲリラ豪雨などの影響を受ける作業環境下での現場においては、日ごろより、作業に当たる現場の天候に異常がなくても、河川や下水工事など上流の環境など広範囲の気象状況を確認する必要があります。更に、近頃の気象状況は過去の経験では想定し得ないものとなっておりますので、急激な増水や土石流など早期把握等の措置を講ずるための警戒降雨量基準や作業を中止して退避させるための作業中止降雨量基準等を見直すことや警報用設備、避難用設備の増設、避難訓練による避難経路確認、そして避難に要する時間を確認することによって避難対策の在り方などの検討、対策が必要です。今後、自然環境の影響を受ける工事については、是非、今までにない想定を超えた気象状況の影響を考慮した作業計画や現場管理の在り方を再考していただき、何よりも現場では想定を超えた状況に対処するため、より迅速に判断し対処する仕組みを確立していただくことが大変重要だと存じます。

建設業界の2024年問題、人手不足、職人の高齢化、資材高騰、工期設置など様々な苦難からここ10年で事業閉鎖する事業者が最大であるなどとニュースで報じられるなどの厳しい局面にあるものと存じますが、今後の労働災害防止に当っては、過去の災害事例を教訓に同種災害を防止していただくとともに法令遵守、そして人命尊重という理念の基、「安全第一・健康第一」を念頭に色々な知恵を出し合ってより一層の安全衛生管理水準の向上を図っていくことによって、業界の繁栄のピースになるものと信じ取組をお願いします。

最後に、今年の干支は、乙巳の年です。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は最大限まで成長した状態を意味し、この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める年といわれています。貴協会及び会員事業場の皆様方におかれましては、これまでの努力が実を結び成就する年になるよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

理事会ニュース

1月17日(水)午前11時より 4階会議室において (川建協)

※令和6年正月太子講祭について

●次第

●招待者の出欠一覧表

※会員の入会について

◆(株)ASADA 代表取締役 遠藤 裕美

入会希望日 令和6年2月1日

(101社→102社)

※令和6年能登半島地震に対する義援金について

※川崎市市制100周年記念事業の資金協賛について

※2月の執行部会・理事会の休会について

※川崎市石綿飛散防止対策セミナーの開催について

川崎市長

※PCB廃棄物等の適正処理推進に関する協力の依頼について

川崎市長

※川崎市若手技術者表彰制度の拡充について

川崎市長

※弔慰について

●企画委員会委員長

(株)トビキク 代表取締役 吉田 哲也 様

ご尊父 吉田 定夫 様(84歳) 1月7日ご逝去

●(株)星野和建设 代表取締役 星野 晃一 様

ご母堂 星野 和子 様(82歳) 1月8日ご逝去

※代表者の変更について

◆(株)石岡組 (11月1日付)

新:代表取締役 石岡 徹

旧:代表取締役 石岡 勝幸

◆大川原建設(株) (11月30日付)

新:代表取締役 大川原 勝

旧:代表取締役 大川原 久

※住所の変更について

◆(株)重田組(令和6年1月10日付)

新:〒211-0002 川崎市中原区上丸子山王町1-1409

TEL・FAX変更ありません。

◆重田造園土木(株) (令和6年1月10日付)

新:〒211-0002 川崎市中原区上丸子山王町1-1409

TEL・FAX変更ありません。

(神建協・連絡)

特にありません。

3月13日(水)午前11時より 4階会議室において (川建協)

※令和6年度主要行事予定(案)について

※令和6年正月太子講祭の結果について

※会員の入会について

◆あすなるテック(株) 代表取締役 畑澤 誠

入会希望日 令和6年4月1日

(102社→103社)

※令和5年度第2回宮前区総合防災訓練参加に係る費用の支出について

2月10日(土) 川崎市立野川中学校

※第47回橘地区自主防火防災訓練参加に係る費用の支出について

3月3日(日) 川崎市立橘小学校

※建通新聞社「川崎市市制施行100周年特集」への広告掲載について

※日刊建設通信新聞社「発刊20000号特集」への広告掲載について

※川崎市木材利用促進フォーラム運営委員の推薦について

まちづくり局長

期 間 令和6年3月26日～令和8年3月25日(2年間)

被推薦者 建築委員会委員長 大川原 勝

(令和3年3月～令和6年3月まで現職)

※令和6年能登半島地震に伴う応援派遣の要請について

川崎市上下水道事業管理者

※令和6年能登半島地震に伴う水道施設の復旧作業に係る応援派遣に関する協定について

川崎市上下水道事業管理者

※令和6年度「かわさき市民祭り」の開催時期について

第44回かわさき市民祭り実行委員会委員長

開催時期 12月上旬予定

※公共工事設計労務単価等の改定(令和6年3月)に伴う特例措置等の実施について

川崎市長

※弔慰について

●(株)由貴工務店 代表取締役 小林 晃一 様

ご尊父 小林 均 様(88歳) 2月27日ご逝去

(神建協・連絡)

特にありません。

4月17日(水)午前11時より 4階会議室において (川建協)

※令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

※会員の入会について

◆麻生建設(株) 代表取締役 鴨志田 茂
入会希望日 令和6年5月1日
(103社→104社)

※台湾東部沖地震に対する義援金について

※第45回かわさき市民祭り実行委員会の発足に伴う実行委員の推薦について

川崎市長

被推薦人:副会長 佐藤 雅徳

※特定工事請負契約の作業報酬下限額について

財政局契約課長

※令和6年度仮設物損料その他経費負担協定について

締結日:4月1日(協定内容は3者とも昨年と同じです。)

締結先:(一社)川崎市電設工業会

(一社)川崎市空調衛生工業会

川崎市通信設備連絡協議会

※相談役の辞任について

氏 名 相談役 織戸 保四郎 様

辞任年月日 令和6年4月1日

※住所の変更について

◆真成開発(株)(令和6年1月22日付)

新住所:多摩区菅3-2-5

旧住所:多摩区菅3-11-6

(電話・FAXは変更なし)

※顧問弁護士による法律相談日の日程変更について

●令和6年6月の第4木曜日(6月27日)は、定時総会と重なるため、翌日の28日(金)に変更いたします。

●令和6年9月の第4木曜日(9月26日)は、9月太子講祭と重なるため、翌日の27日(金)に変更いたします。

(神建協・連絡)

※令和6年度協会表彰式

日 時 5月21日(火) 午前10時15分

場 所 神奈川県建設会館

※令和6年度定時総会

日 時 5月21日(火) 午前11時

場 所 神奈川県建設会館

5月15日(水)午前11時より 4階会議室において

(川建協)

※委員会の事業活動について

総務委員会:

1. 市発注工事統計分析(令和5年度集計結果)

2. 講演会の開催について

開催日時 5月28日(火)午後3時～

(質疑応答を含め90分程度)

開催場所 川崎建設会館 4階講堂

開催内容 「2024年問題の再確認と労働三大

(トラブル)事件の対応策についての実務報告」

※令和6年度(第79回)定時総会の開催について

日 時 令和6年6月27日(木) 午後2時

会 場 川崎建設会館 4階講堂

議 題 【報告事項】

報告事項1 令和6年度事業計画

報告事項2 令和6年度収支予算について

【議決事項】

第1号議案 令和5年度事業報告について

第2号議案 令和5年度収支決算の承認及び公益目的支出計画実施報告書(案)について

第3号議案 常任役員報酬の総額の範囲について

第4号議案 役員の選任について(任期満了に伴う役員改選)

※かわさき市民放送(株)取締役任期満了に伴う推薦について

かわさき市民放送(株) 代表取締役 大西 絵満

任 期:6月定時株主総会以降2年間

被推薦者:会長 山根 崇

※川崎商工会議所機関紙「かいぎしょ」7・8月合併号への暑中見舞い広告の掲載について

※事務局夏季休業について

8月13日(火)～16日(金)

※令和6年度川崎市若手技術者・女性技術者表彰の表彰対象者募集について

財政局検査課

※産業廃棄物管理票交付等状況報告の提出について

神奈川県環境農政局資源循環推進課長

※弔慰について

●神明建設(株) 代表取締役 松本 勝明 様

ご尊父 会長 松本 明男 様(享年82歳) 5月3日ご逝去

●長栄興業(株) 代表取締役 長沼 健太 様

ご尊父 会長 長沼 初 様(享年75歳) 5月3日ご逝去

(神建協・連絡)

※「建設みらい委員会」委員の推薦について

(被推薦者)敬称略

1. 大川原 勝 大川原建設(株) 代表取締役

2. 吉田 哲也 (株)トビキク 代表取締役

※神奈川県土木施工管理技士会 理事等候補者の推薦について

1. 支部長 福島 圭一 大栄建設(株) 代表取締役
2. 理事・監事 重田 洋一 (株)重田組 代表取締役
3. 運営委員 藤原 秀幸 藤原建設(株) 代表取締役

※支部・地元協会役員との意見交換会の日程について

日 時 令和6年6月6日(木) 午後1時30分

場 所 川崎建設会館 会議室

形 式 意見交換会

協会出席者 会長並びに土木、建築委員会担当副会長、
正副委員長

神建協出席者 会長、協会事務局、技士会参与 7名程度

6月12日(水)午前11時より 4階会議室において (川建協)

※委員会の事業活動について

総務委員会:(一社)川崎建設業協会 入会基準等の見直しについて

※令和6年度定時総会の開催次第について

※令和6年度定時総会の議案について

※常勤役員定例報酬月額について

※(一社)川崎建設業協会 入会基準等の見直しについて

※第83回川崎市制記念多摩川花火大会の開催に伴う協賛について

(一社)川崎市観光協会 代表理事・会長 齋藤 文夫

開催日時 10月5日(土)17時~19時

会 場 多摩川河川敷(二子橋~第3京浜の間)

※稲毛神社例大祭名入提灯の協賛について

稲毛神社氏子青年会

・協会名入提灯 3,000円×5灯=15,000円

・提灯設置期間 7月21日~8月4日(15日間)

※新聞各社への暑中広告掲載費の支出について

※神奈川新聞社「川崎市市制100周年記念特集」への広告掲載について

※タウンニュース社への「特設作業隊災害復旧のPR広告」の掲載について

※日刊建設工業新聞社「2024年神奈川安全企画特集号」への広告掲載について

※水道産業新聞社「特集 川崎市上下水道局の施策展開」への広告掲載について

※日刊建設通信新聞社・神奈川県内建設業労働災害撲滅キャンペーン横浜支局「2024年度全国安全週間」への広告掲載について

※事務局職員に対する夏季手当支給について

(神建協・連絡)

特にありません。

7月18日(木)午前11時より 4階会議室において (川建協)

※委員会の事業活動について

総務委員会:健康診断の実施について

※9月太子講祭の開催について

日 時 9月26日(木)

午後1時15分開講~午後2時太子講祭開会

※会員の入会について

◆(株)エスケー 代表取締役 岡本 辰

入会希望日 令和6年8月1日

(104社→105社)

※令和6年度川崎市労働災害防止功労者及び功労団体の推薦について

川崎市長

◆功労者:清生土木(有) 代表取締役 金光 徳夫

(建災防川崎北分会より推薦)

◆功労団体:沼田工業(株) (建災防川崎南分会より推薦)

※第45回かわさき市民祭りへの参加と協賛について

第45回かわさき市民祭り実行委員会

日 時 12月7日(土)~8日(日) 午前10時~午後7時

場 所 川崎区富士見公園一帯及び周辺施設

協賛金 10万円

※健康診断の実施について

(1) 日 時 10月7日(月)

午前9時30分~11時45分・午後1時~4時

場 所 川崎市民プラザ

(高津区新作1-19-1 ふるさと劇場)

(2) 日 時 10月11日(金) 午前9時~12時

場 所 川崎建設会館 4階講堂

※住所の変更について

◆(株)由貴工務店(令和6年7月1日付)

新住所:川崎区浜町2-15-1

電話・FAXは変更ありません

※令和6年度夏の交通事故防止運動の実施について

川崎市交通安全対策協議会

実施期間 7月11日(木)~20日(土)までの10日間

(神建協・連絡)

特にありません。

9月11日(水)午前11時より 4階会議室において

(川建協)

※令和6・7年度 常置委員会委員構成表(常置委員会委嘱状交付)

※委員会の事業活動について

総務委員会:健康診断の実施について

※令和6年度9月太子講祭の開催について

※会員従業員永年勤続協会表彰について

※会員の入会について

◆(有)中神 代表取締役 中村 義行

入会希望日 令和6年10月1日

◆(株)ロードカワサキ 代表取締役 齋藤 ひろみ

入会希望日 令和6年10月1日

(105社→107社)

※令和6年度川崎市総合防災訓練・第45回九都県市合同防災訓練に係る費用の支出について

◆麻生作業隊

①川崎市総合防災訓練参加費一式 315,000円

②作業隊活動費(支給額)

※算定基礎 80,000円(一律支給)

※第42回幸区民祭への協賛について

日 時 10月19日(土) 午前10時～午後4時

20日(日) 午前10時～午後3時

場 所 幸区役所一帯

※第48回高津区民祭への協賛について

日 時 10月27日(日) 午後1時～午後6時

場 所 大山街道及び周辺施設

※第42回宮前区民祭への協賛について

日 時 10月20日(日) 午前9時～午後3時

場 所 宮前区役所、宮前市民館及びその周辺

※建通新聞社「防災・減災特集号」への広告掲載について

※代表者の変更について

◆(株)興建(令和6年9月1日付)

新:代表取締役 鳥羽 貴仁

旧:代表取締役 小林 政男

(神建協・連絡)

特にありません。

10月16日(水)午前11時より 4階会議室において

(川建協)

※令和6年9月太子講祭収支等の報告について

※令和7年正月太子講祭の開催について

※令和7年正月太子講祭実行委員会の編成について

※第23回建防災川崎南北分会合同安全大会の共催について

建設業労働災害防止協会神奈川県支部川崎南・北分会長

日 時 11月28日(木) 午後2時～4時

場 所 川崎市産業振興会館 ホール

※会員の入会について

◆シンヨー(株) 代表取締役 岩井 邦夫

入会希望日 令和6年11月1日

◆(株)道建 代表取締役 高林 功一

入会希望日 令和6年11月1日

(107社→109社)

※令和6年度宮前区防災フェア参加に係る費用の支出について

9月23日(月・振替休日) 菅生緑地東地区

※令和7年「かいぎしょ」新年号(1・2月合併号)の誌上年賀掲載について

※赤い羽根共同募金運動への協力について

社会福祉法人神奈川県共同募金会川崎市支会連合会会長

川崎商工会議所会頭、川崎南法人会会長ほか連名

※令和6年度違反建築防止週間について

まちづくり局長

実施期間 10月15日(火)～10月21日(月)

一斉公開建築パトロールの実施 10月16日(水)・18日(金)

(神建協・連絡)

特にありません。

11月13日(水)午前11時より 4階会議室において

(川建協)

※委員会の事業報告について

総務委員会:建設DXセミナーについて

※令和7年正月太子講祭の招待者について

※年末助け合い運動への協力について

※第23回高津地区防災訓練参加に係る費用の支出について

10月26日(土) 川崎市立上作延小学校

※新聞各社への年賀広告掲載費の支出について

※かわさき市民放送2025年「声の年賀状」の放送依頼について

放送予定日 1月1日(水) 午前9時～10時

・午後6時～7時(再放送)

※令和6年度川崎市優良建築設計者表彰対象者の推薦について

まちづくり局長

令和6年度推薦予定会社:(株)山根工務店(建築委員会推薦)

※事務職員に対する年末手当の支給について

※年末年始の行事日程について

(神建協・連絡)

※令和7年建設業関係5団体合同賀詞交歓会の開催について

日 時 令和7年1月7日(火) 午前11時

場 所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 5階「日輪」

12月11日(水)午前11時より 4階会議室において

(川建協)

※令和6年度第1回宮前区総合防災訓練参加に係る費用の支出について

11月24日(日) 川崎市立土橋小学校

※建設通信新聞社「創刊75周年記念特集号」「持続可能性・社会資本・建設業・暮らし」への広告掲載費の支出について

※令和7年新年賀詞交換会について(協会、神中建川崎支部共催)

日 時 令和7年1月6日(月) 午前11時

場 所 川崎建設会館 4階講堂

※令和7年正月太子講祭について

日 時 令和7年1月29日(水) 午後3時15分 太子開講
午後4時 開会

場 所 川崎日航ホテル12階 鳳凰の間

※令和6年度「飲酒運転根絶強化月間」及び「年末の交通事故防止運動」の実施について

川崎市交通安全対策協議会会長

飲酒運転根絶強化月間 12月1日(日)～31日(火)

年末の交通事故防止運動 12月11日(水)～20日(金)

※12月の法律相談日について

12月26日(木) 午後2時から4時

(神建協・連絡)

特にありません

懇談会・説明会・見学会・その他行事

12月21日、市役所本庁舎復元棟において、土木委員会主催による技術研修会が開催され、市側より建設緑政局技術監理課長、道路河川整備部3課長をはじめ9名、上下水道局より水道管路課長、下水道管路課長をはじめ4名、港湾局より技術監理担当課長をはじめ2名、財政局より検査課長をはじめ2名が出席、土木委員会より重田委員長をはじめ16名が出席し、「設計変更ガイドライン」に基づく適切な設計変更、資機材価格等の高騰対策、発注及び施工時期の平準化など、多岐にわたる要望等について意見を交換した。

12月21日、健康福祉局長室において、「令和5年年末助け合い運動」への協力金として、山根会長(大島、重田、佐

藤副会長同席)より、石渡健康福祉局長へ20万円を寄託し、川崎市長からの感謝状をいただいた。

1月5日、川崎建設会館において、(一社)川崎建設業協会並びに神中建川崎支部合同の令和6年賀詞交換会が開催され、会員多数が参加し盛会に行われた。

1月15日、川崎建設会館において、建築委員会はまちづくり局と意見交換会を開催し、まちづくり局より関口施設整備部長をはじめ8名が出席、建築委員会より大島副会長、大川原委員長をはじめ14名が出席し、資材単価高騰への対応、週休2日制確保工事の完全実施の導入など多岐にわたる要望等について意見を交換した。

1月17日、市役所本庁舎において、正副会長並びに神中建川崎支部長は、福田川崎市長並びに伊藤副市長、加藤副市長、藤倉副市長に新年の挨拶を行った。

1月17日、正副会長は、まちづくり局をはじめ、関係局長及び関係団体へ新年の挨拶廻りを行った。

1月17日、市役所本庁舎において、正副会長は、日本赤十字社川崎地区本部長(川崎市長)を訪問し、令和6年能登半島地震の被災地域の復興支援のため、義援金100万円を預託し、川崎地区本部長から感謝状が贈呈された。

1月25日、川崎日航ホテルにおいて、令和6年正月太子講祭が開催され、福田川崎市長、青木川崎市議会議長をはじめ多くの来賓をお迎えし、多数の会員出席のもと盛会に行われた。

3月26日、市役所本庁舎において、土木委員会は建設緑政局、港湾局と第4回目の意見交換会を開催し、建設緑政局より星野技術監理課長をはじめ6名、港湾局より小松技術監理担当課長をはじめ2名が出席、土木委員会より重田委員長、藤原副委員長、月野副委員長が出席し、建設緑政局の取組状況や港湾局の建設副産物等について意見を交換した。

4月17日、正副会長は、4月1日付けで就任された三田村副市長に挨拶を行うとともに、令和6年4月1日付け川崎市人事異動に伴い、財政局長、まちづくり局長、港湾局長ほか関係局長に挨拶廻りを行った。

4月17日の4月理事会において、台湾東部沖地震に対する義援金の拠出について協議がされ、全会一致で承認された。この義援金の預託金額を決めるため、4月18日に書面にて執行部会を開催し、協議した結果、義援金額はトルコ地震や令和6年能登半島地震に対しての義援金と同様、100万円を預託することが全会一致で承認された。

5月8日、市役所本庁舎において、正副会長は、日本赤十字社川崎地区本部長(川崎市長)を訪問し、台湾東部沖地震の被災地域の復興支援のため、義援金100万円を預託し、川崎地区本部長より感謝状を贈呈された。

5月13日、川崎建設会館において、建築委員会は総務企

画局との意見交換会を開催し、総務企画局行政改革マネジメント推進室民間活用担当より、北村担当課長をはじめ3名が出席、建築委員会より大島担当副会長、大川原委員長をはじめ12名が出席して、PPP、PFI事業に関する意見交換を実施した。

6月6日、川崎建設会館において、(一社)川崎建設業協会 令和5年度事業報告並びに収支決算及び公益目的支出計画実施報告について、篠原、佐藤監事による会計監査が行なわれた。

6月27日、川崎建設会館において、福田川崎市長、草壁川崎商工会議所会頭を来賓に迎え、令和6年度定時総会が開催され、報告事項1「令和6年度事業計画」、報告事項2「令和6年度収支予算」の報告後、第1号議案「令和5年度事業報告」、第2号議案「収支決算の承認」及び「公益目的支出計画実施報告書」、第3号議案「常勤役員報酬の総額の範囲」、第4号議案「役員の選定」について審議し、原案どおり承認可決した。その後、理事会において、会長には山根 崇氏が引き続き選任された。

7月2日、川崎建設会館において、建築委員会はまちづくり局との意見交換会を開催し、まちづくり局より関口施設整備部長をはじめ8名が出席、建築委員会より大島担当副会長、大川原委員長をはじめ13名が出席し、資材単価高騰への対応や働き方改革など、当面の課題について意見を交換した。

【令和7年度への予算要望について】

7月10日、市役所本庁舎において、正副会長並びに土木委員会正副委員長、建築委員会正副委員長及び岡村神中建川崎支部長は、川崎市議会議員団の主催する、「令和7年度予算への要望」に対する懇談会、意見交換会に出席し、7項目の要望について説明を行った。

7月18日、市役所本庁舎において、正副会長及び土木委員会正副委員長、建築委員会正副委員長及び岡村神中建川崎支部長は、日本共産党川崎市議会議員団の主催する、「令和7年度予算への要望」に対する懇談会、意見交換会に出席し、7項目の要望について説明を行った。

7月22日、市役所本庁舎において、正副会長及び岡村神中建川崎支部長は、藤倉副市長と面談し、川崎市長あての令和7年度への要望(7項目)について、意見交換を行った。

＝要望項目＝

- (1) PPP・PFI事業の導入について(建築・継続)
- (2) 働き方改革及び人手不足への対応について(建築・新規)
- (3) 「余裕期間制度」の拡大実施について(土木・新規)
- (4) 共同企業体による工事と総合評価落札方式適用工事における発注標準金額の引き上げについて(土木・新規)
- (5) 工期が複数年度に渡る工事の前払金(土木・新規)

- (6) 川崎市優良事業者表彰の被表彰者選出方法について(土木・新規)

- (7) 多種多様なインセンティブ発注の試行について(神中建、土木・新規)

8月6日、川崎建設会館において、重田副会長、土木委員会は財政局資産管理部とアシストかわさき、変動型最低制限価格方式等について意見交換会を開催した。資産管理部より岡田部長をはじめ4名が出席、協会より重田副会長、土木委員会正副委員長4名をはじめ6名が出席した。

9月3日、川崎建設会館において、建築委員会は健康福祉局と働き方改革への対応や補助金事業における補助金額の継続的な見直し等について意見交換会を開催し、市側から野中施設課長をはじめ3名が出席、建築委員会から大島担当副会長、大川原委員長をはじめ13名が出席した。

9月18日、川崎建設会館において、令和7年度に向けた予算要望への対応についてヒヤリングが行なわれ、あしたの川崎・日本維新の会から仁平、重富両市議会議員が出席、協会より月野土木委員長、藤原副委員長、大川原建築委員長、鈴木副委員長が出席した。

9月26日、川崎建設会館において、9月太子講祭が開催され、開会に先立ち、令和6年度川崎市優良事業者表彰受賞者及び若手技術者表彰受賞者、女性技術者表彰受賞者の顕彰並びに令和6年度永年勤続者表彰を行った後、山根会長挨拶、鈴木僧正による会員物故者慰霊法要を行った。その後、川崎市危機管理監による「能登半島地震から見た地震対策」の講習会を行った後、懇親会を開催し、会員61名をはじめ104名が出席した。

10月7日、市民プラザにおいて、労働安全衛生法に基づき、会員従業員等を対象に巡回健康診断が実施され、94名が受診した。

10月11日、川崎建設会館においても、巡回健康診断が実施され、133名が受診し、合計227名が受診した。

11月13日、川崎建設会館において、令和7年正月太子講祭第1回実行委員会を開催し、開催方法等について検討した。

11月13日、川崎市役所本庁舎において、土木委員会は財政局検査課との意見交換会を開催し、財政局検査課より高橋検査課長をはじめ4名が出席、土木委員会より重田担当副会長、月野委員長をはじめ5名が出席し、工事成績評定、中間検査等について意見交換を実施した。

11月14日、川崎建設会館において、建築委員会は財政局資産管理部との意見交換会を開催し、財政局契約課より吉留課長をはじめ3名、検査課より高橋課長をはじめ2名が出席、建築委員会より大島担当副会長、大川原委員長をはじめ14名が出席し、各部局間の情報共有等について意見交換を実施した。

12月7日（土）～8日（日）、川崎区富士見公園一帯で開催された第45回かわさき市民祭りに川崎建設業協会が参加し、担当である企画委員会は、各区作業隊の協力のもと、災害に係る被災地の救援パネル展示、建設小型重機の試乗撮影などを行い、協会の存在を広くアピールした。

また、これに伴う費用は、参加費、景品代、重機リース代、作業隊日当等を含め360,288円となった。

関係団体の動き

12月19日、横浜情報文化センターにおいて、防災（建設）フォーラムが開催され、大川原みらい委員会委員が出席、川崎支部より門ノ沢専務理事が出席した。

1月11日、ロイヤルパークホテル横浜において、令和6年建設業関連5団体合同賀詞交歓会が開催され、来賓に黒岩県知事、県会議長らをお迎えして盛会に行われ、村松副会長（川崎支部長）をはじめ、会員多数が出席した。

1月18日、令和5年度県土整備局震災対策訓練が開催され、村松副会長が情報伝達訓練に参加し、現場訓練として、㈱興建が高津警察署へ臨場して建物の被害状況等の確認について訓練を実施した。

2月15日、神奈川県建設会館において、神奈川県土木施工管理技士会令和5年度第3回運営委員会が開催され、藤原委員が出席した。

2月20日、神奈川県建設会館において、令和5年度第3回理事会が開催され、村松副会長をはじめ、大島理事、重田理事、佐藤理事が出席した。

2月20日、神奈川県建設会館において、令和5年度第3回企画委員会が開催され、佐藤委員が出席した。

2月26日、よこはま新港合同庁舎において、関東地方整備局神奈川県内事務所長との意見交換会が開催され、村松副会長が出席した。

2月29日、神奈川県建設会館において、令和5年度第2回建築委員会が開催され、村松担当副会長と大島委員が出席した。

3月1日、神奈川県建設会館において、令和5年度第2回土木委員会が開催され、重田委員が出席した。

3月6日、神奈川県建設会館において、第3回建設みらい委員会が開催され、大川原委員が出席した。

3月19日、神奈川県建設会館において、第8回常任理事会が開催され、村松副会長が出席した。

3月26日、神奈川県建設会館において、第4回理事会が開催され、福島理事、大島理事、重田理事、佐藤理事が出席した。

4月2日、神奈川県建設会館において、新役員予定者会議

が開催され、村松副会長、重田理事が出席した。

4月16日、神奈川県建設会館において、令和6年度第1回常任理事会が開催され、村松副会長が出席した。

4月19日、県建設会館において、令和5年度神奈川県建設業協会の会計監査が開催され、山根監事が出席した。

4月23日、県建設会館において、令和6年度第1回理事会が開催され、村松副会長、大島理事、重田理事、佐藤理事、山根監事が出席した。

4月23日、県建設会館において、神奈川県土木施工管理技士会令和6年度第1回理事会が開催され、福島川崎支部長、重田理事が出席した。

5月21日、県建設会館において、神建協定時総会に先立ち、令和6年度（一社）神奈川県建設業協会表彰式が開催され、川崎支部では次の方が受賞した。

◆特別功労者 山根 崇 ㈱山根工務店
高橋 達也 高橋建設興業㈱

◆会員の役員 茂木 和広 ㈱織戸組

5月21日、県建設会館において、令和6年度定時総会が開催され、はじめに報告事項として、令和6年度事業計画及び予算について報告があった。その後、決議事項とし第1号議案・第2号議案として令和5年度事業報告並びに決算について審議され、原案通り可決・承認された。また、第3号議案として常勤役員等の報酬基準等に関する規定の改正が審議され、可決・承認された。さらに本年度は、第4号議案として任期満了に伴う役員改選が行なわれ、別紙名簿のとおり役職が決定した。

5月21日、県建設会館において、令和6年度神奈川県土木施工管理技士会総会が開催され、はじめに報告事項として、令和6年度事業計画及び予算について報告があった。その後引き続き、令和5年度事業報告並びに決算について審議し、原案通り可決・承認された。なお、本年度は、任期満了に伴う役員改選が行なわれ、別紙名簿のとおり役職が決定した。

6月3日、県建設会館において、令和6年度第1回建築委員会が開催され、村松副会長と大島委員が出席した。

6月6日、川崎建設会館において、神建協及び県土木施工管理技士会と川崎支部並びに（一社）川崎建設業協会の令和6年度意見交換会が開催され、村松副会長（川崎支部長）並びに川建協山根会長をはじめ、土木委員会、建築委員会の担当副会長並びに正副委員長、神中建川崎支部長、県工事対策協議会副会長、事務局の計12名が出席し、働き方改革の対応状況や県・市発注工事に係る入札・契約及び施工上の課題等について意見交換を行った。

6月12日、県建設会館において、神奈川県土木施工管理技士会の令和6年度第1回運営委員会が開催され、藤原委員

が出席した。

6月18日、県建設会館において、令和6年度第3回常任理事会が開催され、村松副会長が出席した。

6月19日、県建設会館において、令和6年度第1回土木委員会が開催され、重田委員が出席した。

6月19日、村松副会長をはじめ、正副会長は役員改選の挨拶に横浜国道工事事務所、横浜営繕事務所、京浜河川事務所を訪問した。

6月20日、県建設会館において、令和6年度第1回企画委員会が開催され、佐藤委員が出席した。

7月1日、村松副会長をはじめ、正副会長は役員改選の挨拶に神奈川県警本部施設課を訪問した。

7月3日、県建設会館において、令和6年度第1回建設みらい委員会が開催され、大川原委員と吉田委員が出席した。

7月8日、県建設会館において、関東地方整備局幹部との懇親会が開催され、村松副会長が出席した。

7月9日、県建設会館において、令和6年度第4回常任理事会が開催され、村松副会長が出席した。

7月16日、神奈川県庁において、自民党神奈川県議団への要望ヒヤリングが開催され、村松副会長が出席した。

7月18日、鉄鋼会館において、三県連絡協議会が開催され、村松副会長が出席した。

7月24日、県庁新館において、公明党神奈川県議員団との予算要望ヒヤリングが開催され、村松副会長が出席した。

9月12日、神奈川県建設会館において、第5回常任理事会が開催され、村松副会長が出席した。

9月24日、神奈川県建設会館において、第3回理事会が開催され、村松副会長、重田理事、佐藤理事が出席した。

10月25日、県建設会館において、神奈川県土木施工管理技士の令和6年度第2回運営委員会が開催され、藤原委員が出席した。

11月22日、西合同庁舎において、神奈川県県土整備局所長会との意見交換会が開催され、村松副会長(川崎支部長)が出席した。

12月4日、ワークピア横浜において、関東地方整備局との懇談会及び意見交換会が開催され、村松副会長(川崎支部長)が出席した。

12月5日、箱根町において、第8回常任理事会が開催され、村松副会長(川崎支部長)が出席した。

各方面への協力

12月14日、市役所第4庁舎において、公共建築の魅力発信事業第2回全体会議が開催され、佐藤副会長と大川原建築委員会委員長が委員として出席した。

12月15日、武蔵小杉タワープレイスにおいて、かわさき市民放送(株)第4回取締役会が開催され、山根会長が取締役として出席した。

12月28日、市役所本庁舎において、「第28回土木系学生によるコンクリートカヌー大会」並びに「第23回高校生ものづくりコンテスト全国大会」で優勝した川崎総合科学高等学校建設工学科の優勝報告会が開催され、山根会長が来賓として出席し、本協会より記念品を贈呈した。

1月19日、横浜情報文化センターにおいて、令和5年度建設ステーション元気アップコンテスト・技能者表彰式が開催され、門ノ沢専務理事が出席した。

1月24日、市役所本庁舎において、令和5年度第2回川崎市中小企業活性化専門部会が開催され、佐藤副会長が委員として出席した。

2月6日、市役所本庁舎復元棟において、第3回川崎市中小企業活性化専門部会が開催され、佐藤副会長が委員として出席した。

2月8日、川崎市PPPプラットフォームコアメンバー会議がオンラインで開催され、大島副会長と鳥羽建築委員会副委員長が出席した。

2月8日、川崎フロンティアビルにおいて、(一社)神奈川県建築士会川崎支部設立60周年記念祝賀会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

2月13日、市役所本庁舎において、川崎市労働問題懇談会が開催され、大島副会長が委員として出席した。

2月16日、川崎商工会議所において、川崎地域事業者に係る道路意識懇談会が開催され、門ノ沢専務理事が出席した。

2月28日、川崎市産業振興会館において、神奈川県労働災害防止川崎南分会主催の第24回建設業労働災害防止研修会が開催され、多くの会員が出席した。

3月15日、武蔵小杉タワープレイスにおいて、かわさき市民放送(株)令和5年度第5回取締役会が開催され、山根会長が取締役として出席した。

3月21日、川崎日航ホテルにおいて、自由民主党川崎支部連合会の令和6年春の集いが開催され、門ノ沢専務理事が出席した。

3月25日、NEC玉川ルネッサンスシティホールにおいて、川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会第4回総会が開催され、佐藤副会長が委員として出席した。

3月25日、市役所本庁舎において、川崎市木材利用促進フォーラム運営委員会が開催され、大川原建築委員会委員長が委員として出席した。

3月28日、市役所本庁舎において、令和5年度第2回川崎市産業振興協議会が開催され、佐藤副会長が委員として出席した。

4月10日、川崎フロンティアビルにおいて、川崎地域団体連絡会議が開催され、山根会長が出席した。

4月26日、神奈川県横浜合同庁舎において、令和6年度神奈川県魅力ある建設事業推進協議会幹事会が開催され、門ノ沢専務理事が出席した。

5月11日、川崎日航ホテルにおいて、神奈川県行政書士会川崎南支部の令和6年度定時総会終了後の懇親会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

5月14日、川崎商工会議所において、神奈川県建築士会川崎支部の令和6年度総会終了後の懇親会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

5月22日、市役所本庁舎において、川崎市道路利用者会議定時総会が開催され、門ノ沢専務理事が出席した。

5月24日、川崎市管工事業協同組合の創立70周年記念祝賀会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

5月28日、市役所本庁舎において、川崎市PPPプラットフォーム第16回コアメンバー会議が開催され、大島副会長と鳥羽建築委員会副委員長が委員として出席した。

5月29日、ホテルKSPにおいて、建災防神奈川支部川崎北分会の令和6年度通常総会が開催され、山根会長と門ノ沢専務理事が来賓として出席した。

5月30日、市役所本庁舎において、第45回かわさき市民祭り実行委員会が開催され、佐藤副会長が委員として出席した。

5月30日、川崎日航ホテルにおいて、建災防神奈川支部川崎南分会の令和6年度通常総会が開催され、山根会長と門ノ沢専務理事が来賓として出席した。

5月30日、川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)において、(一社)神奈川県建築士事務所協会川崎支部並びに(一社)川崎市建築設計事務所協会の令和6年度合同定時総会交流会が開催され、大島副会長が来賓として出席した。

6月4日、川崎建設会館において、交建会の令和6年度講習会並びに懇親会が開催され、佐藤副会長と門ノ沢専務理事が来賓として出席した。

6月4日、ワーキングスペース縁道において、かわさき市民放送(株)2024年度第1回取締役会が開催され、山根会長が取締役として出席した。

6月14日、横浜第2合同庁舎において、令和6年度神奈川県建設業関係労働時間削減協議会が開催され、門ノ沢専務

理事が委員として出席した。

6月25日、川崎商工会議所において、「川崎市の幹線道路の整備を促進する会」の令和6年度第1回幹事会が開催され、門ノ沢専務理事が出席した。

6月28日、川崎区内において、令和6年度幸友会通常総会が開催され、堤専務理事が来賓として出席した。

7月1日、ミューザ川崎シンフォニーホールにおいて、川崎市市制100周年記念式典が開催され、山根会長が出席した。

7月5日、ホテルKSPにおいて、令和6年度高津会通常総会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

7月9日、市役所本庁舎において、川崎市木材利用促進フォーラム総会が開催され、大川原建築委員会委員長が委員として出席した。

7月23日、川崎日航ホテルにおいて、令和6年度川崎市の幹線道路の整備を促進する会の令和6年度総会が開催され、山根会長が幹事として出席した。

8月19日、川崎市役所本庁舎において、川崎市労働問題懇談会が開催され、大島副会長が委員として出席した。

8月19日、川崎建設会館において、建築士太陽光説明制度のヒヤリングが開催され、大川原建築委員長が出席した。

8月26日、市役所本庁舎において、令和6年度川崎市優良事業者表彰式が開催され、山根会長が来賓として出席した。

8月28日、川崎市コンベンションホールにおいて、川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会第5回総会が開催され、佐藤副会長が委員として出席した。

9月3日、川崎日航ホテルにおいて、自民党神奈川県第10選挙区支部第29回定期大会が開催され、堤専務理事が出席した。

9月11日、川崎市役所第3庁舎において、公共建築(100周年記念事業)の第5回全体会議が開催され、吉田企画委員長が出席した。

9月20日、川崎タワーにおいて、令和6年度かわさき市民放送(株)第3回取締役会が開催され、山根会長が取締役として出席した。

9月25日、市役所本庁舎において、能登半島地震応援派遣に伴う感謝状贈呈式が行われ、山根会長と現地の状況報告のため中原・高津・宮前の作業隊から各1名の4名が出席した。

10月1日、川崎建設会館において、第23回建災防川崎南北分会合同安全大会の開催に伴う事前の打合せ会議が開催され、堤専務理事が出席した。

10月2～3日、川崎市木材利用促進フォーラム・宮崎県産地見学会が開催され、大川原建築委員長が出席した。

10月16日、富士見公園において、第41回全国都市緑化か

わさきフェアの内覧会が開催され、山根会長と佐藤副会長が出席した。

10月19日、カルッツかわさきにおいて、第41回全国都市緑化かわさきフェアの開会式が開催され、山根会長と佐藤副会長が出席した。

10月24日、川崎市産業振興会館において、令和6年度川崎市労働災害防止研究集会が開催され、当協会より専務理事並びに企画委員会より3名の委員が出席した。

10月30日、市役所本庁舎において、令和6年度第2回川崎市産業振興協議会が開催され、佐藤副会長が委員として出席した。

11月1日、カルッツかわさきにおいて、令和6年度全国都市緑化祭の記念式典と記念植樹が行なわれ、山根会長が出席した。

11月11日、ロイヤルホールヨコハマにおいて、令和6年度道路整備の促進を求める神奈川県大会が開催され、山根会長が川崎市道路利用者会議の副会長として出席した。

11月18日、川崎市役所本庁舎において、第45回かわさき市民祭り運営委員会が開催され、佐藤副会長が委員として出席した。

11月18日、「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力に関する協定」に基づく震災対策訓練が実施され、川崎治水センターにおける訓練に東生建設(株)が参加した。

11月20日、川崎市PPPプラットフォームコアメンバー会議がオンラインで開催され、大島副会長、鳥羽建築委員会副委員長が委員として出席した。

11月20日、川崎建設会館において、交建会主催による「令和6年度安全講習会」、並びに終了後、稲毛神社において安全祈願祭が開催され、山根会長が来賓として出席した。

11月25日、ワークピア横浜において、神奈川県建設産業団体連絡協議会の評議員会とセミナーが開催され、村松常任相談役と大川原相談役が出席した。

11月28日、川崎市産業振興会館において、第23回建災防川崎南北分会合同安全大会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

11月29日、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにおいて、協同組合川崎市建築家の会 創立三〇周年祝賀会が開催され、佐藤副会長が来賓として出席した。

11月29日、神奈川県建設会館において、(株)神奈川県建設会館の第65期定時株主総会が開催され、村松常任相談役(川崎支部長)、堤専務理事が出席した。

12月4日、川崎フロンティアビルにおいて、川崎市地域団体連絡会議の役員会が開催され、山根会長が理事として出席した。

12月7日、かわさき市民祭り会場において、第45回かわ

さき市民祭り開会式が開催され、佐藤副会長が運営委員として出席した。

【新年賀詞交換会】関係

1月5日、ミューザ川崎シンフォニーホールにおいて、川崎市並びに川崎市議会の令和6年賀詞交換会が開催され、山根会長が出席した。

1月10日、川崎フロンティアビルにおいて、(一社)川崎市電設工業会の賀詞交歓会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

1月10日、横浜ベイホテル東急において、神奈川県コンクリート製品協同組合の新年会が開催され、大島副会長が来賓として出席した。

1月17日、川崎日航ホテルにおいて、建設業労働災害防止協会神奈川支部川崎南分会の新年賀詞交歓会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

1月19日、ステーションコンファレンス川崎において、(一社)川崎市空調衛生工業会の新年賀詞交換会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

1月19日、川崎日航ホテルにおいて、川崎市通信設備連絡協議会の新年賀詞交換会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

1月23日、ホテルKSPにおいて、建設業労働災害防止協会神奈川支部川崎北分会の新年賀詞交歓会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

1月24日、川崎日航ホテルにおいて、(一社)川崎塗装業協会の新年賀詞交換会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

1月26日、川崎日航ホテルにおいて、川崎市管工事業協同組合の新年賀詞交換会が開催され、山根会長が来賓として出席した。

2月19日、川崎日航ホテルにおいて、衆議院議員田中和徳「新春の集い」が開催され、門ノ沢専務理事が出席した。

表 彰

(敬称略)

令和5年度川崎市優良建築設計者表彰

2月1日、川崎市役所本庁舎において
(株)小川組 代表取締役 長澤 靖

令和6年度(一社)神奈川県建設業協会表彰

5月21日、神建協定時総会において
・特別功労者 山根 崇 (株)山根工務店

- ・特別功労者 高橋 達也 高橋建設興業(株)
- ・会員の役員 茂木 和広 (株)織戸組

令和6年度(一社)全国建設業協会表彰

6月4日、全建総会において

- ・建設業の発展に尽力された役員
野州工業(株) 大島 裕和
- ・25年以上にわたりよく職務に精励し、勤務成績が良好で有る者
(株)大山組 後藤 誠次
(株)織戸組 佐々木友子
野州工業(株) 田中 勝巳
野州工業(株) 中村 賢
野州工業(株) 小川 和則

川崎市市制100周年記念表彰

7月1日、ミュージア川崎シンフォニーホールにおいて
市政功労賞(地域振興・まちづくり分野)
一般社団法人川崎建設業協会

令和6年度川崎市商工業従業員永年勤続者表彰

7月10日、川崎市産業振興会館において
加藤土建(株) 亀崎 由香、佐藤 貴宏
(株)北島工務店 夏苅 幸治、皆徳 享宏
(株)三秀 日野 和彦
ジェクト(株) 相澤 信晃、林 明子
(株)山根工務店 江口 浩幸、天野 史朗

金色有功章表彰

7月23日、日本赤十字社神奈川県支部
支部長 黒岩 祐治より授与

令和6年度川崎市優良事業者表彰

8月26日、川崎市役所本庁舎において
土木 (株)三秀、浅川建設工業(株)
月野・高津 共同企業体
下水管きよ 清生土木(有)、岡村建興(株)
舗装 加藤・清生 共同企業体、長栄興業(株)
建築 大川原建設(株)
水道施設 大恵・織戸 共同企業体、(株)KEIHIN
造園 長栄興業(株)
塗装 (株)NITTO
とび・土工 (株)三秀
鋼構造物 (有)一興業、あすなろテック(株)

若手技術者表彰

深町 和哉 (株)KEIHIN
幕田 裕介 (株)幸栄工業
前田 涼助 (大道産業(株))
伊藤 順紀 (有)丸善興業

女性技術者表彰

久保田摩知子 (浅川建設工業(株))
佐藤 美保 (株)三秀
出口 香恵 (株)KEIHIN

令和6年度会員企業従業員永年勤続協会表彰

9月26日、9月太子講祭において

(株)石塚土木	小田島健人	(株)小川組	菅野 宏則
(株)小川組	高橋 永修	(株)小川組	出川 啓之
(株)小川組	金子 圭介	(株)織戸組	堀田 智美
幸伸工業(株)	菅原裕一郎	幸伸工業(株)	志賀 裕樹
ジェクト(株)	坂口 亮	重田造園土木(株)	見目 義春
重田造園土木(株)	二宮 正幸	(株)伸栄工事	今間 光
神明建設(株)	桶田 晋二	神明建設(株)	伊藤 毅
大恵建設(株)	岩田 順	大道産業(株)	工藤 武
大道産業(株)	黒岩 高志	大道産業(株)	佐内 貴
露木建設(株)	小野寺 明	露木建設(株)	庄野 哲也
露木建設(株)	山口 英人	露木建設(株)	藤田 博一

(11社22名)

令和6年度川崎市労働災害防止功労者・功労団体表彰

10月24日、川崎市産業振興会館において
・川崎市労働災害防止功労者
清生土木(有) 代表取締役 金光 徳夫
・川崎市労働災害防止功労団体
沼田工業(株)

特設作業隊関係

1月30日、麻生区役所道路公園センターにおいて、麻生区道路公園センターと麻生作業隊との今年度2回目の意見交換会が開催され、麻生区道路公園センターより平井所長をはじめ4名、麻生区作業隊より根本隊長をはじめ3名が出席し、雪害対策の再確認、能登半島地震を参考に震災の備え、対応等について意見交換を行った。
2月11日、川崎市立野川中学校において、令和5年度第2回宮前区総合防災訓練が開催され、宮前作業隊より藤原副隊長をはじめ6社6名が参加し、川崎建設業協会の活動紹介をはじめ、重機等ラジコン操作体験などを行い、川崎建設業協会と作業隊のPRに努めた。
3月3日、川崎市立橘小学校において、第47回橘地区自主

防火防災訓練が開催され、高津作業隊より月野副隊長をはじめ10社12名が参加し、台風19号による災害復旧、能登半島地震に伴う応援派遣活動のパネル展示や川崎建設業協会並びに作業隊の活動紹介等を行い、川崎建設業協会と作業隊のPRに努めた。

◆災害対策本部関係

1月16日、川崎建設会館において、令和6年能登半島地震に伴う上下水道事業管理者からの派遣要請に伴い、第1回防災対策特設作業隊本部会議を開催し、今後の対応について検討した。

1月24日、川崎建設会館において、令和6年能登半島地震に伴う第2回防災対策特設作業隊本部会議を開催し、派遣する各区作業隊の班編成、日程、応援内容等について検討した。

2月21日、川崎建設会館において、令和6年能登半島地震に伴う第3回防災対策特設作業隊本部会議を開催し、第1次隊から第4次隊までの派遣状況の報告を受けるとともに、上下水道事業管理者から3月29日までの期間延長の要請を受けたことに伴い、2月27日から派遣する各区作業隊の班編成、日程、応援内容等について検討した。

要請者：川崎市上下水道事業管理者

派遣期間：1月28日（日）から2月28日（水）までの間で6隊を派遣

第2期：2月27日（火）から3月29日（金）までの間で6隊を派遣

派遣場所：石川県志賀町及び輪島市

活動内容：水道施設の応急復旧作業に伴う土木工事等

派遣隊順：

- ①高津作業隊 1月28日（日）～2月 3日（土）志賀町
- ②宮前作業隊 2月 2日（金）～2月 8日（木） //
- ③中原作業隊 2月 7日（水）～2月13日（火） //
- ④川崎作業隊 2月12日（月）～2月18日（日） //
- ⑤幸作業隊 2月17日（土）～2月23日（金） //
- ⑥多摩作業隊 2月22日（木）～2月28日（水） //
- ⑦麻生作業隊 2月27日（火）～3月 4日（月） //
- ⑧高津作業隊 3月 3日（日）～3月 9日（土）輪島市
- ⑨川崎作業隊 3月 8日（金）～3月14日（木） //
- ⑩中原作業隊 3月13日（水）～3月19日（火） //
- ⑪川崎作業隊 3月18日（月）～3月24日（日） //
- ⑫幸作業隊 3月23日（土）～3月29日（金） //
- ⑬宮前作業隊 3月28日（木）～4月 3日（水） //
- ⑭多摩作業隊 4月 2日（火）～4月10日（水） //
- ⑮川崎作業隊 4月 9日（火）～4月17日（水） //
- ⑯高津作業隊 4月16日（火）～4月24日（水） //
- ⑰川崎作業隊 4月23日（火）～5月 1日（水） //

5月8日、川崎区役所道路公園センターにおいて、川崎区道路公園センターと川崎作業隊との災害対応等についての

意見交換会が開催され、川崎道路公園センターより矢口所長をはじめ3名が出席、川崎作業隊より石塚隊長をはじめ4名が出席し、災害時の応急対応全般について意見交換を実施した。

5月22日、幸区役所において、令和6年度幸区自主防災組織連絡協議会第1回常任理事会が開催され、幸作業隊より吉田隊長が理事として出席した。

6月3日、麻生区役所柿生分庁舎において、令和6年度川崎市総合防災訓練・第45回九都県市合同防災訓練の事前会議が開催され、麻生作業隊より根本隊長をはじめ3名及び事務局員2名が出席した。

6月12日、高津区役所道路公園センターにおいて、高津区道路公園センターと高津作業隊との事業説明会並びに災害に関する意見交換会が開催され、高津区道路公園センターより藤井所長をはじめ4名が出席、高津作業隊より浅川隊長をはじめ9名が出席し、令和6年度事業の説明を受けた後、災害時の応急対応等について意見交換を行った。

6月19日、幸区役所において、令和6年度幸区自主防災連絡協議会総会が開催され、幸作業隊の吉田隊長が出席した。

6月25日、幸区役所において、幸区道路公園センターと幸作業隊との災害に関する意見交換会が開催され、幸区道路公園センターより沼田所長をはじめ3名が出席、幸作業隊より吉田隊長をはじめ9名が出席し、災害時の応急対応等について意見交換を行った。

6月26日、麻生区役所道路公園センターにおいて、麻生区道路公園センターと麻生作業隊との災害復旧に関する意見交換会が開催され、麻生区道路公園センターより蔵内所長をはじめ4名が出席、麻生作業隊より根本隊長をはじめ3名が出席し、災害時の応急対応に関する連絡体制や、9月1日に麻生水処理センターで開催される川崎市総合防災訓練等について意見交換を行った。

7月9日、中原区役所道路公園センターにおいて、中原区道路公園センターと中原作業隊との防災・建設研修会が開催され、中原区道路公園センターより大野所長をはじめ8名が出席、中原作業隊より重田隊長をはじめ9名が出席し、災害時パトロールなどについて情報交換を実施した。

8月6日、柿生分庁舎において、令和6年度川崎市総合防災訓練・第45回九都県市合同防災訓練の第2回事前会議が開催され、麻生作業隊より根本隊長、芝原副隊長、今村庶務班長が出席、事務局より堤専務理事をはじめ2名が出席した。

8月29日、宮前区役所道路公園センターにおいて、令和6年度事業説明会（防災に関する意見交換会）が開催され、宮前区役所道路公園センターより栗山所長をはじめ5名が出席、建設業宮前区会並びに宮前作業隊より青柳会長、河合隊長をはじめ14名が出席し、事業概要の説明が行われた

後、8月6日から7日にかけて、宮前区内で発生した豪雨災害に関する説明や土木工事等の情報共有システム（ASP）他に関する意見交換を実施した。

9月1日、麻生水処理センターにおいて予定されていた、令和6年度川崎市総合防災訓練・第45回九都県市合同防災訓練は、台風10号による悪天候のため中止となった。

9月23日、菅生緑地東地区において、令和6年度宮前区防災フェアが開催され、宮前作業隊より河合隊長をはじめ5社5名が参加し、災害派遣活動パネルの展示や重機等ラジコン操作体験などを行い、川崎建設業協会と作業隊のPRに努めた。

10月26日、川崎市立上作延小学校において、第23回高津地区防災訓練が開催され、高津作業隊から浅川隊長をはじめ12社14名が参加し、災害派遣に係る作業隊出動時の記録写真の展示などを行い、川崎建設業協会と特設作業隊の広報に努めた。

11月24日、川崎市立土橋小学校において、令和6年度第1回宮前区総合防災訓練が開催され、宮前作業隊から藤原副隊長をはじめ5社5名が参加し、防災啓発や重機等ラジコン操作体験などを行い、川崎建設業協会と作業隊の広報に努めた。

12月4日、幸区役所において、令和6年度第1回幸区災害対策協議会地域防災連携部会が開催され、幸作業隊より吉田隊長が出席した。

会員消息

弔事

(株)トビキク 代表取締役 吉田 哲也 様
ご尊父 会長 吉田 定夫 様(84歳)
令和6年1月7日ご逝去

(株)星野和建設 代表取締役 星野 晃一 様
ご母堂 星野 和子 様(82歳) 令和6年1月8日ご逝去

(株)由貴工務店 代表取締役 小林 晃一 様
ご尊父 会長 小林 均 様(88歳)
令和6年2月27日ご逝去

神明建設(株) 代表取締役 松本 勝明 様
ご尊父 会長 松本 明男 様(享年82歳)
令和6年5月3日ご逝去

長栄興業(株) 代表取締役 長沼 健太 様
ご尊父 会長 長沼 初 様(享年75歳)
令和6年5月3日ご逝去

沼田工業(株) 代表取締役社長 沼田 順一郎 様
ご尊父 取締役会長 沼田 昌彦 様(享年87歳)
令和6年6月9日ご逝去

会員の入会

(株)A S A D A 代表取締役 遠藤 裕美
(令和6年2月1日付)

あすなろテック(株) 代表取締役 畑澤 誠
(令和6年4月1日付)

麻生建設(株) 代表取締役 鴨志田 茂 (令和6年5月1日付)

(株)エスケー 代表取締役 岡本 辰 (令和6年8月1日付)

(有)中神 代表取締役 中村 義行 (令和6年10月1日付)

(株)ロードカワサキ 代表取締役 齋藤 ひろみ
(令和6年10月1日付)

シンヨー(株) 代表取締役 岩井 邦夫
(令和6年11月1日付)

(株)道建 代表取締役 高林 功一 (令和6年11月1日付)

代表者変更

(株)興建 代表取締役 鳥羽 貴仁(令和6年9月1日付)

賛助会員

川崎市川連建設協力会 会長 宮田 廣昭
(令和6年7月25日付)

住所変更

(株)重田組 (令和6年1月10日付)
〒211-0002 川崎市中原区上丸子山王町1-1409
TEL・FAX変更ありません

重田造園土木(株) (令和6年1月10日付)
〒211-0002 川崎市中原区上丸子山王町1-1409
TEL・FAX変更ありません

真成開発(株) (令和6年1月22日付)
〒214-0001 川崎市多摩区菅3-2-5
TEL・FAX変更ありません

(株)由貴工務店 (令和6年7月1日付)
〒210-0851 川崎市川崎区浜町2-15-1
TEL・FAX変更ありません

相談役の辞任

相談役 織戸 保四郎 様(辞任年月日 令和6年4月1日)

令和6年1月5日

第8回 役員会(新年顔合わせ)

協会の新年賀詞交換会終了後、「シーハーズ」に移動して開催。新年の顔合わせをしながら、今後の活動等について協議した。

令和6年1月12日

新年懇親会

午後6時より、川崎日航ホテル「しゃぶ禅」にて開催。山根会長をはじめ、多くの先輩方をお迎えし、盛会に行われた。参加者 34名

令和6年2月9日

第9回 役員会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。60周年記念祝賀会、4月の視察研修旅行等、今後の活動について討議した。

令和6年2月12日

第99回リーダースカップ

「多摩カントリークラブ」にて開催。

参加者 12名

優勝 飯島 一貴

準優勝 井上 和俊

三位 河合 一徳

令和6年2月20日

神奈川県建設業青年団体連絡協議会(県青連)

「令和5年度黒岩神奈川県知事との懇談会」

ロイヤルホールヨコハマにて開催。当二世会から飯島会長をはじめ4名が出席した。「人材」と「防災」2つのテーマで、パネルディスカッション形式で討論を交わし、知事との意見交換が行われた。



令和6年3月8日

第10回 役員会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。60周年記念祝賀会、4月の視察研修旅行、令和6年市民野球大会等、今後の活動について協議した。

令和6年4月7日

令和6年川崎野球協会中央支部市民大会一回戦

小田球場にて、「HIRAMARS」と対戦し、4対2で敗退。

令和6年4月12日～14日

令和5年度視察研修旅行

令和5年度視察研修旅行では、沖縄（名護・那覇）へ行き、2019年10月31日に発生した火災で正殿など9つの施設を焼失し、2026年度に正殿の復元完成を目指している「見せる復興」がテーマの首里城の見学や、沖縄で最も賑やかな通りである国際通りを散策したり、有意義な時間を過ごした。参加者 11名

令和6年沖縄研修旅行中(4月12日～14日)

臨時(第11回) 役員会

沖縄研修旅行中、臨時(第11回)役員会が開催され、令和6年度総会準備について討議した。

令和6年4月19日

研修旅行鉢洗い会(研修旅行の反省会)

川崎区において、今後の活動等についての意見交換会が開催、5月の総会等、今後の活動について協議した。

令和6年5月8日

令和6年度通常総会

午後6時より、川崎建設会館4階講堂にて開催。

総会出席者 会員22名中17名(うち委任状提出4名)

第1号議案 令和5年度 事業報告について



第2号議案 令和5年度 収支決算報告について

第3号議案 令和6年度 役員選出

総会終了後、同会場にて、山根会長をはじめ、二世会相談役・参与、協会専務理事にご参加いただき懇親会を開催した。

令和6年度(第60代)二世会 新役員(全22名)

会長	飯島 一貴	(株)KEIHIN
副会長	加藤 大貴	加藤土建(株)
副会長	井上 和俊	ケイ・アイ(株)
会計	福本 誠慶	(有)喜有組
幹事	浅川 雄喜	浅川建設工業(株)
幹事	石田 純	追川建設(株)
幹事	石塚 太一	(株)石塚土木
幹事	河合 一徳	河合土木(株)
幹事	佐野真太郎	(株)佐野建設
幹事	澤田 貴裕	(株)澤田組
幹事	城田 博章	東生建設(株)
幹事	高橋 達也	高橋建設興業(株)
幹事	鳥羽 貴仁	(株)興建
幹事	長沼 健太	長栄興業(株)
幹事	福島 章太	大栄建設(株)
幹事	藤原 秀幸	藤原建設(株)
幹事	松村 英明	(有)一興業
幹事	松本 勝明	神明建設(株)
幹事	柳 浩先	(有)柳商店
幹事	矢野 雄樹	(株)トモエコーポレーション
幹事	吉田 哲也	(株)トビキク
幹事	渡辺誠一郎	(株)渡辺土木



令和6年6月13日

川崎市建設青年会幹事会

午後6時より、川崎建設会館3階会議室にて開催。飯島会長をはじめ4名が出席し、今後の活動等について検討した。

令和6年6月14日

神奈川県建設業青年団体連絡協議会(県青連)

「令和6年度春季研修会」

グランドホテル神奈中 平塚にて開催。「パワハラについて」の研修会に、当二世会から飯島会長をはじめ3名が出席した。

令和6年6月18日

第1回 役員会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。令和6年度事業計画・予算、入会・交代等の承認、60周年記念祝賀会等、今後の活動について検討した。

令和6年7月19日

第2回 役員会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。60周年記念祝賀会等について検討した。

令和6年8月1日

二世会 創立60周年記念祝賀会

午後6時より、川崎日航ホテル 12階 鳳凰の間にて、創立60周年記念祝賀会を開催。福田紀彦川崎市市長、青木功雄川崎市議会議長、石山一可商工会議所副会頭、川崎市議会各会派の議員団長、神奈川県建設業青年団体連絡協議会（県青連）、川崎市建設青年会（三団体）等からのご来賓、山根崇協会長をはじめとする協会執行部及び理事、歴代会長、OB会員、現役会員等、107名が出席し、盛大に行われた。

令和6年8月27日

第3回 役員会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。県青連秋季幹事会・親睦会、第100回リーダースカップ、新しい企画等について討議した。

令和6年9月27日

第4回 役員会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。第100回リーダースカップ、新しい企画、県青連秋季親睦会等について討議した。



令和6年10月4日

神奈川県建設業青年団体連絡協議会(県青連)

「令和6年度秋季幹事会」

ロイヤルホールヨコハマにて開催。当二世会から飯島会長をはじめ4名が出席した。

OPEN例会、県知事懇談会の日程、秋季親睦会について、各団体の幹事と歓談した。



令和6年10月22日

第5回 役員会

川崎建設会館3階会議室にて開催。川崎市議会議員 長谷川 智一 氏との意見交換会を行い、また、県青連 秋季親睦会・OPEN例会、年末締め忘年会、新年懇親会等について討議した。



令和6年11月3日

第100回リーダースカップ

「キングフィールズゴルフクラブ」にて開催。

参加者16名

優勝 早川 祐樹

準優勝 小川 祐司

三位 河合 一徳



令和6年11月15日

横浜建設業青年会「OPEN例会」開催

神奈川県建設会館にて開催。

株式会社 崎陽軒 4代目代表取締役社長 野並 晃 氏による、「真に優れたローカルブランドをめざす崎陽軒から事業継承を学ぶ」と題した講演会を拝聴。講演会終了後、懇親会が開催された。



令和6年11月19日

神奈川県建設業青年団体連絡協議会(県青連)

「令和6年度秋季親睦会」

午後1時より、横浜スタジアムにてキックベース大会を開催。当二世会からは飯島会長をはじめ11名が参加。親睦会終了後、懇親会が開催された。

優勝 (一社)平塚建設業協会 なでしこ会

準優勝 横浜建設業青年会

三位 (一社)横須賀建設業協会 青年部会

(一社)厚木市建設業協会 厚木市建設業二世会

★一回戦負け★

(一社)藤沢市建設業協会 青年部 藤友会

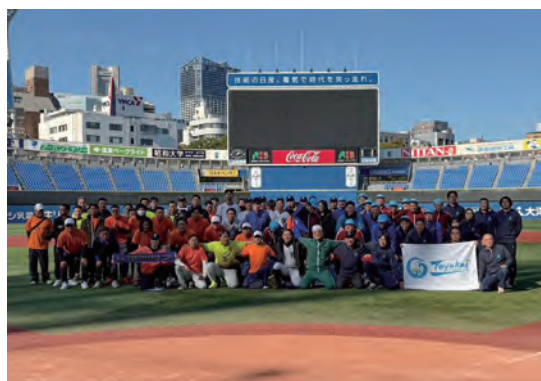
(一社)川崎建設業協会 二世会



令和6年12月13日

令和6年締めめの忘年会・第6回 役員会

午後6時より、「京やさい しゃぶしゃぶ 溝口駅前」にて開催。来年の活動についての協議を行った後、一年の労を労った。



第41回全国都市緑化かわさきフェア（秋開催）

都市緑化意識の高揚と、緑化知識の普及、みどり豊かな潤いのある都市づくりに寄与することを目的に、毎年、全国各地の都市で開催されている【全国都市緑化フェア】が、本年度は、秋期と春期の二期に分けて、市制100周年を迎えた川崎市で開催されることになりました。

今回は10月19日から11月17日まで、富士見公園・等々力緑地・生田緑地の3つの公園緑地をコア会場として行われた、秋開催の様子をご紹介します。

【多様性×みどり】富士見公園

今回のかわさきフェアを代表する会場です。リニューアルオープンした新しい公園を基盤として、工業都市から環境先進都市に変貌する川崎を表現したエントランス広場、まちの暮らしの中に花やみどりを取り入れたい展示や、川崎が目指す、みどりのまちづくりを実現する技術の発信など、「川崎の多様性」「これまでの川崎」「あたらしい川崎」が表現されていました。

また出展者の腕の見せ所、庭園出展コンテストや全国各地からの自治体出展花壇、ハンギングバスケットやコンテナガーデンなど、見事な力作を堪能することができました。



入口正面のフラワーゲート（夜景）

壁一面に花やみどりが広がる高さ3mの垂直花壇が皆様をお出迎え。この奥にある工場のオブジェが工業都市「これまでの川崎」を、次第にみどりに包まれていく様子が環境先進都市「あたらしい川崎」を表現しています。



メインガーデン全景

波紋のように広がるサークル状の花畑で「幸福」を表現しています。



ミラーボールや鏡の柱、花と光の演出で様々な表情を見ることができます。



みどりに包まれた芝生の広場で寝転ぶ子どもたち、気持ちよさそう～



軽トラックの荷台を使った水も流れるガーデンアート、すごいアイデア！



ハンギングバスケットやコンテナガーデンのコンテストも開催、力作ぞろいです



岡山市は大きな桃がモチーフ、富士見通りには様々な自治体からの出展花壇が並びます



庭園出展コンテストでは出展者の趣向を凝らした庭が並んでいます
こんな空間でお茶を飲んだらおいしいだろうな～



市立川崎高校の生徒のイメージスケッチを、世界的に有名な華道家の假屋崎省吾氏が繊細かつ大胆に創り上げた花のアーチ



会期中はさまざまなイベントが開催されました
日が暮れた芝生広場に座ってJAZZを楽しむ一コマ

【体感・体験×みどり】等々力緑地

広々としたみどりの中で、様々なアクティビティやスポーツを体感できる会場です。

メインガーデンの「アクティブガーデン」では、視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚の五感で体感できる様々な仕掛けが用意され、子供たちだけではなく大人もその体験に夢中になっていました。

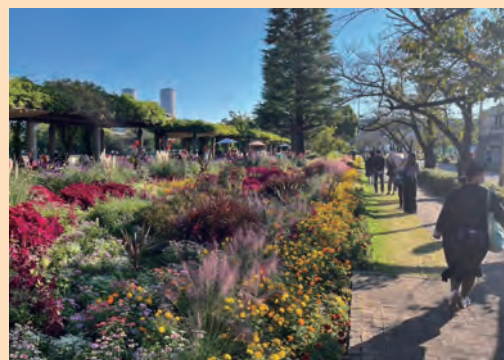
45,000株の花々が咲き誇る、全長100mの「ロングボーダーガーデン」も見応えがありました。また、子供たちがクレヨンアートを描いた、色とりどりのアンブレラが木漏れ日に輝くアート作品なども人気を呼んでいました。



川崎市の形を模したアクティブガーデン
入口は川崎区をイメージ、海は枯山水で表現されています



市立小・中・特別支援学校全170校の子どもたちが育てたマリーゴールド等が広場やまちなかの花壇を彩ります



釣り池のほとりのロングボーダーガーデンにはカフェも常設、ここのコーヒーおいしいです



触覚エリアでは木チップで遊ぶ家族連れ「ねえねえ、木っていい匂いがする～」木のつるや枝を伝ってよじ登るネイチャーボルダリングも子どもたちに人気です



フレームに切り抜かれたアンブレラスカイ、人気のフォトスポットです

【歴史・文化×みどり】生田緑地



大人気のフォトスポット、幻想的な藍染めと霧のインスタレーション

既存緑地の自然美を生かした、みどり豊かな会場です。文化・歴史・アートを紡ぐ本物のみどりの価値を体験することができます。

メタセコイアの森が、ゆらめく藍染めと霧に包まれるインスタレーションは、思わず足を止めてしまうほど幻想的でした。間伐材を活かした薪の花ランドアートや、野点（のだて）の抹茶をいただける茶道体験、ばら苑では咲き誇る様々な種類のバラと、専門家を招いた園芸教室、かつて流れていたカスケードの跡地を、花やビー玉で再現した思い出のカナールは、日差しにキラキラと輝いていました。



来場者を迎える竹のエントランスゲート
東京藝術大学とのコラボレーション、森の世界へ誘う境界を表現しています



子どもたちが一本一本藍染めした薪で作る「薪の花ランドアート」



ばら苑の思い出のカナール



間伐材を再利用した積み木で遊ぶ子どもたち、お父さんの方が夢中になっています

特徴のある3つの会場は、とても一日で巡ることはできませんが、様々な趣向が凝らされたそれぞれの会場で、たくさんの来場者が、みどりとふれあい、みどりを学び、思い思いの楽しみ方で緑化フェアを満喫していました。

「みどりで、つなげる」「みんなが、つながる」

まさに、このかわさきフェアのテーマを体感することができました。秋開催の来場者数は3会場合わせて約94万人、多くの皆様がこの体感を共有し、みどりの大切さを感じたことでしょう。

この春、令和7年3月22日から4月13日まで、同会場において春開催が予定されています。桜の花が咲き誇る季節に、色とりどりの花々と豊かなみどりに囲まれて、みどりとみんながつながる、そんな有意義な時間を過ごしに、会場に足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

第45回かわさき市民祭り

令和6年12月7日(土)、8日(日)の2日間にわたり、企画委員会は各区特設作業隊の協力のもと、「第45回かわさき市民祭り」に出展いたしました。

例年は11月初旬に3日間にわたり開催されていましたが、本年は皆さまもご存じのとおり「市制100周年及び全国都市緑化かわさきフェア」が富士見公園一帯で展開されていたため、12月初旬の2日間開催となりました。

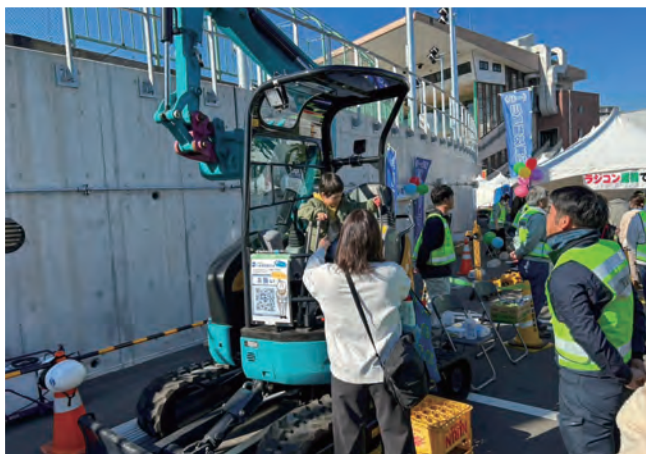
出展ブースでは東日本大震災発生後のボランティア活動の様子や、熊本地震、能登半島地震での特設作業隊の復旧活動、川崎市内の災害時復旧活動などの記録パネルを掲示。日ごろからインフラ整備に従

事し、防災活動に努める川崎建設業協会の活動を知っていただき、より理解を深めていただきました。

また将来を担う子どもたちには、ラジコン重機のおもちゃで特設コースで遊んでもらい、実物の油圧ショベルの運転席に座り、操作レバーを動かす体験をとおして、建設業に対する興味をもってもらえるような啓蒙活動に取り組んでいます。

晴天にめぐまれたとはいえ、例年の11月初旬とくらべると肌寒いなかでの開催でしたが、市制100周年や全国都市緑化かわさきフェアの余韻によって、寒さを吹き飛ばす大盛況のうちに無事に終わることができました。





第45回 かわさき市民祭り

令和6年12月7日(土)・8日(日)
会場:川崎区富士見公園一帯



特集 新社長紹介



会社名

大川原建設 株式会社

代表者

大川原 勝

所在地

川崎市川崎区田島町13番20号

設立日(創業)

昭和26年4月15日

社長就任日

令和5年11月30日

社訓

いつも感謝の気持ちを忘れずに 1.世のため1.人のため1.自分のため

経営理念

我々は会社の発展と社員の幸せを願い地域社会に貢献し関係する全ての人たちに信頼される会社である

従業員数

13人

代表者プロフィール

家族構成

長女・犬2匹

血液型

O型

出身

川崎区

趣味

ゴルフ

好きな言葉・モットー

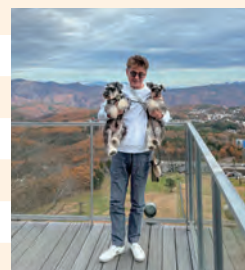
Don't be afraid of making mistakes

好きなもの

旅行・サウナ

略歴

第一ひかり幼稚園～川崎市立渡田小学校～臨港中学校～神奈川県立川崎高等学校～
国土館大学工学部建築学科～ミサワホームイング(株)～現在に至る



■会社概要、沿革

・創業は1951(昭和26)年。群馬の大工であった初代大川原秋次が川崎区東渡田で開業したことに始まります。
「心を込めて仕事に取り組み、良いものをつくって信頼されること」

■業務内容

・総合建設業(特に建築工事)

■経営理念、社員への想い

・いつも感謝の気持ちを忘れずに

■建設業界に就いた経緯

・実家が総合建設業で生まれた時から沢山の親戚や職人さんに囲まれて育った事。

■この業界に惹かれた理由や好きなところ、または苦勞したことや大変だったこと

・皆で協力して造った建物が完成した時の達成感と、建物を造ることで社会に貢献できた誇りを感じる事。
・台風や悪天候の時に現場へ駆けつけなければならぬ家族には不安を与えることがあった。

■今後の御社の目標

・社員の労働生産性向上、業務連携の効率化、古参・ベテラン社員の変革意識醸成、担い手不足解消古き良き時代の業界体質からの脱却を目指します。

■今後、業界はどのように変化していくべきと考えていますかまた、そのために行動していることや考えていることはありますか

・ワークライフバランスが適切で従業員が仕事に集中できる
・人材を育成する環境整備 ・福利厚生充実 ・人間関係がスムーズである

■今の仕事をしていた一番良かったことは

・やはり引渡しをした時にお客さまの笑顔が見られる達成感でしょうか。

■初めてこの業界で働く人に何かアドバイスを

・体力的にきつそうだ、専門知識が難しいといったイメージが強くありますが大変な分だけやりがいや達成感も大きく、ほかの仕事にはない魅力があります。
・必ず高いハードルに当たる事があるのでそんな時には初心(入社時)の気持ちを思い出して欲しい。

■新社長としての意気込みや目標

・完全週休2日の実現(法的拘束力を含む制度作り、技能労働者の給与確保)

■協会でやりたいことや読者へのメッセージ

・発注者への理解促進。
・建設業の役割や実績の発信をしてイメージアップを図りたい。



会社名

株式会社 石岡組

代表者

石岡 徹

所在地

川崎市高津区末長2丁目31番13号

設立日(創業年数)

平成22年12月(14年)

社長就任日

令和5年12月5日

社訓

誠実な施工をモットーに、地域に愛され、社員一同ともに成長を心がけること

経営理念

常に向上心を持ち業務に励むこと
社会奉仕を心掛けること

従業員数

10名



代表者プロフィール

家族構成

子1人

血液型

O型

出身

横浜市

趣味

サーフィン・サルサダンス

略歴

1982年 国士館高等学校 卒業 (1964.3.20生)

1982年 有限会社 石岡組 入社

2018年 株式会社 石岡組 入社

■会社概要、沿革

昭和42年(有)石岡組を現社長の父(敏86歳 現相談役)が多摩区に創業。平成22年(株)石岡組を叔父(勝幸現会長)が高津区に設立し、平成30年に(有)石岡組と、(株)石岡組を合併 現在に至る

■業務内容

土木工事・上下水道工事・舗装工事

■経営理念、社員への想い

融和心を持ち、地域住民に接し、社会奉仕に寄与すること
希望、向上心を持ち、業務に励み成長すること

■建設業界に就いた経緯

家業であったこと。

■この業界に惹かれた理由や好きなところ、または苦勞したことや大変だったこと

幅広い技術、知識の習得に苦勞する反面、施工にともなう達成感や、地域との関わりによる充実感を数多く実感することが励みとなる職業であること

■今後の御社の目標

受注、施工、計画等を年間を通して平滑的に行い、安定運営を目指します

**■今後、業界はどのように変化していくべきと考えていますかまた、
そのために行動していることや考えていることはありますか**

社会の変動を注視し、的確な対応を心がけたいと思います

■影響・尊敬をされている人は

父親

■今の仕事をしていて一番良かったことは

川崎市民として市のインフラ整備に携わることができたこと

■初めてこの業界で働く人に何かアドバイスを

技能習得

■新社長としての意気込みや目標

現状維持



会社名

株式会社 興建

代表者

代表取締役 鳥羽 貴仁

所在地

川崎市中原区今井仲町2番2号

設立日

昭和53年

社長就任日

令和6年9月

代表者プロフィール

家族構成

妻・子2人

血液型/性格

A型

出身

川崎市中原区

趣味

ゴルフ

好きな言葉・モットー

七転び八起き

■会社概要、沿革

1978年の創業以来、戸建住宅、オフィス、店舗、工場など多岐にわたる建設に携わってまいりました。公共工事においては、市営住宅、小学校、中学校、競技施設の施工も行っております。

■経営理念、社員への想い

地域に必要とされ、喜びを共有する企業を目指す。

品質・安全・環境への配慮を重視し、地域社会との共生を目指していきます。

■今後、業界はどのように変化していくべきと考えていますか

また、そのために行動していることや考えていることはありますか.....

建設業界は、他の業界に比べてデジタル化が進んでいないとされています。多くの現場では、依然として紙の図面や手作業による管理が主流であり、IT技術の導入が遅れています。当社では、積極的にITツールやソフトを導入し、業務の効率化を進めていきます。

■今の仕事をしていた一番良かったことは.....

竣工したお客様から新たなお客様の紹介を頂いたときはやっぱり嬉しいですね。

■新社長としての意気込みや目標.....

顧客のニーズや時代に即した提案を目指し、地域に必要とされる企業であり続けたいと考えています。



特集 新入会員紹介



会社名	株式会社 ASADA
代表者	代表取締役 遠藤 裕美
所在地	川崎市川崎区浅田2-10-11
設立日	平成22年5月
社長就任日	平成22年5月

社 訓	うそをつかない
従業員数	7人

代表者プロフィール

家族構成	夫・息子3人・娘1人・犬(トイプードル 名前ユンボ)
血液型/性格	O型/普段あまり怒らないが嘘をつかれるとすごく怒ります。
出 身	埼玉県栗橋市
趣 味	ドライブ・旅行
好きな言葉・モットー	なんくるないさ(沖縄方言)、明日は明日の風が吹く
好きなもの	チョコレート(旅先で最初に探すのは、チョコレート屋さん) 野菜(野菜ソムリエの資格をもっています)

■会社概要、沿革

平成22年川崎区浅田に株式会社ASADAを設立しました。
元々平成5年に川崎市に嫁ぎ小田土木株式会社で鍛えられ(!!)何もわからない中土木の勉強をし、縁あって現在に至ります。

■業務内容

土木、舗装、水道工事、下水道工事

■経営理念、社員への想い

年齢、経験も様々ですが、公平かつ信頼して接しています。

■仕事をする上で最も大切にしていることは何ですか.....

人の話を聞く。うそをつかない。
現場での技術、作業工程はもちろん大事ですが、その前に人と人との信頼がなければ何事も進んでいきません。

■御社の今後の目標.....

若手育成

■協会員や読者へのメッセージ.....

快く入会を承認して頂き感謝しております。

明日の川崎のためにという思いで頑張っていきます。何卒よろしくお願い申し上げます。





会社名

麻生建設株式会社

代表者

代表取締役 鴨志田 茂

所在地

川崎市麻生区上麻生六丁目13番13号

設立日(創業年数)

昭和56年(創業43年)

社長就任日

創業時

社訓

- ・人に優しく
- ・己に厳しく
- ・努力を惜しまず
- ・技術、技能の向上に励み
- ・感謝の気持ちを忘れず社会に貢献すべし

経営理念

誠実・信頼できる企業へ・・・社会貢献に日々努力

従業員数

10人

代表者プロフィール

家族構成

妻・長男・次男

血液型/性格

A型/楽しいことが好き、探究心が強い

出身

川崎市麻生区

趣味

囲碁・Fishing

好きな言葉・モットー

為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 俺がやらねば誰がやる

好きなもの

甘いもの

■会社概要、沿革

昭和56年より川崎市麻生区で地元建設業者として、公共工事を中心に運営してきました。
主に土木及び上下水道工事

■業務内容

土木工事、上下水道工事、造園工事、舗装工事等、設備工事も対応できます。

■経営理念、社員への想い

更に誠実・信頼できる企業へ・・・社会貢献に日々努力
従業員の心身ともに充実した生活をおくれるように・・・努力の結果が皆に反映できる会社に

■仕事の中で最もやりがいを感じる瞬間はいつですか

人の役に立ち、感謝されるとき

■仕事をする上で最も大切にしていることは何ですか

お客様の信頼と素晴らしい技術の提供

■御社の今後の目標

真面目な従業員の確保と若手従業員の確保及び技術力の向上

■協会で積極的に頑張りたいこと、興味のあること

区役所と麻生作業隊の意見交換会

■協会員や読者へのメッセージ

新参者ですがよろしくお願いします。





会社名

株式会社 エスケー

代表者

代表取締役 岡本 辰

所在地

川崎市幸区南加瀬4-37-10

設立日

令和2年

社長就任日

令和2年4月

社訓

「充実した人生を過ごすために、より良い職場環境と生産性を実現する会社を目指す。」

経営理念

1. 安全第一 従業員や地域社会の安全を最優先に考え、事故を未然に防ぐための取り組みを徹底します。
2. 誠実と信頼 誠実な対応と透明性のある経営を行い、顧客や協力会社との信頼関係を大切にします。
3. 高品質な施工 顧客満足を追求し、高品質な施工を提供することで信頼を築きます。
4. 環境保護 環境に配慮し、持続可能な社会の実現に貢献するため、エコフレンドリーな工法や材料を採用します。
5. 技術革新 常に最新の技術を取り入れ、技術力の向上に努めます。これにより、より効率的で安全な施工が可能となります。
6. 地域社会との共生 地域社会との良好な関係を築き、地域の発展に寄与する活動を行います。

従業員数

19名

代表者プロフィール

家族構成

妻・子3人

血液型/性格

AB/頑固

出身

川崎市幸区

趣味

ドライブ/ジェットスキー

好きな言葉・モットー

精進/失敗する事を恐れるな、何もしない事を恐れる

好きなもの

乗り物

■会社概要、沿革

令和2年4月に、幸区にて岡本辰 田之上賢作の二人で設立致しました。

令和3年9月に、念願の川崎市の入札に参加させて頂きました。

令和6年8月に、川崎建設業協会に加入させて頂きました。

■業務内容

土木一般工事 アスファルト舗装工事 上下水道工事 造園工事 とび・土工

■経営理念、社員への想い

日々努力して常に、謙虚な姿勢で仕事に取り組んで頂きたいと思っています

■仕事の中で最もやりがいを感じる瞬間はいつですか

綺麗な仕事で施工を完了して、感謝の言葉を頂けた時です

■仕事をする上で最も大切にしていることは何ですか

仲間意識を大切に仕事に取り組み、スキルアップし精進
(人間性も含めて) していく事です

■御社の今後の目標

精進していく事の継続

■協会で積極的に頑張りたいこと、興味のあること

まだ右も左もわからない世界なので、積極的にいろいろな
イベントに参加させて頂きたいと思っています

■協会員や読者へのメッセージ

これからも皆さまの温かいご支援を賜りますようお願い申し
上げます。そして、一緒に未来へ向かって歩んでいき
たいと思います。



会社名

有限会社 中神

代表者

中村 義行

所在地

川崎市多摩区長尾2-6-4

設立日

平成12年12月27日

社長就任日

平成12年12月27日



社 訓

誠実・熱意

経営理念

住まう人々の生活をより良くするために、最高品質のものづくりを追求し続ける。
そして、日々品質向上を目指す事で社会に貢献する。

従業員数

12名

代表者プロフィール

家族構成

妻

血液型

B型

出 身

山梨

趣 味

ゴルフ

好きな言葉・モットー

初心忘るべからず

好きなもの

お酒の席・孫とのゴルフ



■会社概要、沿革

平成12年に横浜市都筑区にて会社設立。
平成14年に川崎市多摩区宿河原に移転、そして令和3年に多摩区長尾に移転し現在に至る。

■業務内容

土木全般を行います、主な業種は舗装業になります。
弊社で施工する舗装は平坦で滑らかな表層にする為、路盤から丁寧に仕上げており、車で走行してもマンホールや継目で段差を感じさせないよう施工しております。

■経営理念、社員への想い

弊社は、完成品の仕上がりりと品質にこだわって仕事をしています。社員たちも会社の理念を理解し、日々技術の向上に努めています。失敗したら反省し、改善を繰り返しながら成長する社員たちを信頼し、心から感謝しています。

■仕事の中で最もやりがいを感じる瞬間はいつですか

一番やりがいを感じる時は、工事が完了し、着工前と姿が一変した現場を見て納得の仕上がりになった時です。そんな綺麗になった現場を喜んでくれている近隣住民の方々を見たり、感謝の言葉を頂くことが最も励みになります。

■仕事をする上で最も大切にしていることは何ですか

安全管理と職場環境の改善、そして人材育成に重きをおいています。大企業のような環境は整えてあげられませんが、少しでも社員が働きやすく、楽しく仕事ができるような環境づくりと、技術の習得機会の提供を大切にしています。

■今後の御社の目標

人材育成と更なる施工技術の向上が今後の目標です。技術革新が進む中で新たな時代に対応するため、積極的に新しい技術を取り入れています。新しい技術とこれまで培ってきた技術を一緒に次世代に伝承し続けたいと考えています。

■協会で積極的に頑張りたいこと、興味のあること

まだまだこれからの会社ですが、協会員の皆様からご指導を頂き、更なる成長したいと考えております。弊社が協会に対してできることは限られておりますが、協会の発展に貢献できるよう尽力いたします。

■協会員や読者へのメッセージ

多摩区にある有限会社中神（なかしん）です。キッチンカーのようなオレンジ色の工作車と共に川崎市内の道路で仕事しています。自慢の工作車ですので、見かけたらぜひ見学して下さい。
これからは皆様と一緒に頑張りたいと思っております。ご指導、ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

会社名	株式会社 ロードカワサキ		
代表者	代表取締役 齋藤 ひろみ		
所在地	川崎市川崎区藤崎二丁目4番10号		
設立日	昭和57年11月20日		
社長就任日	令和6年6月7日		
社 訓	有言実行 誠心誠意 安全第一		
経営理念	「仕事をすることは誰かの役に立つ喜びがある」をモットーとし、従業員一人一人が自覚と責任を持ち、法令遵守はもとより、地域社会に貢献する企業を目指す。		
従業員数	35名		

代表者プロフィール

家族構成	子3人
血液型/性格	血液型はO型 性格は、明るく社交的でフットワークが軽い。声が大きい。
出 身	川崎市
趣 味	旅行、グルメ
好きな言葉・モットー	一期一会
好きなもの	韓国ドラマを見ること。美味しいものを食べること。

■会社概要、沿革

昭和57年創立以来、道路標示・道路標識の専門工事会社としてやってまいりました。平成20年ごろから、一般土木業・水道施設・舗装を始め、今現在に至っております。

■業務内容

道路標示・道路標識
一般土木工事・塗装・舗装・水道施設

■経営理念、社員への想い

「仕事をすることは誰かの役にたつ喜びがある」をモットーとし、社員一人一人が仕事にたいして自覚と責任を持ち、会社のみんなで地域社会に貢献できるような企業を作っていきたいと思っています。

■仕事の中で最もやりがいを感じる瞬間はいつですか

施工後、取引先に喜んでいただけたとき。

■仕事をする上で最も大切にしていることは何ですか

作業員たちが、誠意を持って安全に仕事をしてくれること。

■御社の今後の目標

川崎の地元企業として今現在で40年以上になりますが、まだまだ進化・発展し、100年企業それ以上続く会社になるように頑張っていきたいです。

■協会で積極的に頑張りたいこと、興味のあること

今後の建設業協会の取り組み・運営の考え方。

■協会員や読者へのメッセージ

地域に愛され、地域に根ざした会社になり続けるため、これからも色々なことに挑戦していきたいと思っておりますので、会員の皆様にはこれからもご指導よろしくお願い致します。



会社名

シンヨー株式会社

代表者

代表取締役社長 岩井 邦夫

所在地

川崎市川崎区大川町8-6

設立日(創業年数)

昭和5年5月(95年目)

社長就任日

令和6年6月25日

社訓

誠実と革新

経営理念

顧客・社会/環境/従業員との共生

従業員数

226名

代表者プロフィール

家族構成

妻

血液型/性格

O型/真面目

出身

横浜市

趣味

ゴルフ、旅行

好きな言葉・モットー

継続は力なり

好きなもの

家庭菜園、DIY



■会社概要、沿革

昭和5年に塗装店として川崎で創業。90年を超える歴史の中で、確かな技術で実績と信頼を積み重ね、新たなことへの挑戦を続けてきました。

■業務内容

マンションの大規模修繕工事、石油精製・石油化学プラントにおける塗装工事、人材派遣・紹介の3本柱で事業を行っています。

■経営理念、社員への想い

経営理念で3つの「共生」を掲げています。企業理念のもと、企業の社会的責任を全うしてまいります。弊社は多様性の尊重と女性活躍推進に力を入れており、全ての社員が平等に評価され、キャリアアップできるよう取り組みを進めています。

■仕事の中で最もやりがいを感じる瞬間はいつですか

工事完了後にお客様から感謝状を頂いた時や感謝の言葉を頂いた時に最もやりがいを感じます。

■仕事をする上で最も大切にしていることは何ですか

プロ意識を持ち、安全・品質を維持し顧客との信用・信頼を高めることを最も大切にしています。

■御社の今後の目標

社員一同力を合わせ時代の変化に柔軟に対応しながら、創業100年に向けて、その先へ向けてさらなる成長と発展を目指して邁進してまいります。

■協会で積極的に頑張りたいこと、興味のあること

川崎市の「まちづくり」のために協会員の皆様と様々な活動を行っていききたいと思います。

■協会員や読者へのメッセージ

この度、川崎建設業協会に入会させていただきました。協会の一員として業界の発展に貢献できるよう、積極的に知見を深め、安全確保と品質向上に努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。





会社名

株式会社 道建

代表者

代表取締役 高林 功一

所在地

川崎市麻生区千代ヶ丘4-12-21

設立日

平成28年5月10日

社長就任日

平成28年5月10日



社 訓

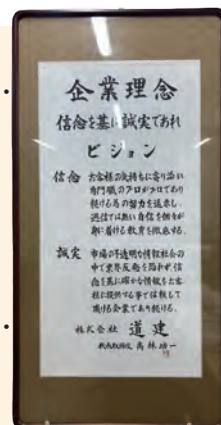
努力から生まれる自信は希望を語り 怠慢から生まれる過信は不満を語る
向上の一路に終りは無く 日々の鍛錬が道を成す

経営理念

信念を基に誠実であれ

従業員数

正社員18名



代表者プロフィール

家族構成

妻・子1人

血液型/性格

B / 快活明瞭

出 身

東京都大田区

趣 味

ゴルフ・旅行・スキューバダイビング

好きな言葉・モットー

挑戦

好きなもの

車・バイク

会社概要、沿革

平成28年5月 麻生区白鳥1丁目にて創業(資本金500万円)
平成30年6月 建設業許可(神奈川県知事・土・と・電・舗・塗)
令和3年 1 月 稲城市に東京支店を開設。建設業許可換え(国土交通大臣・土・と・電・舗・塗)
令和3年11月 ラーメン店(新百合ヶ丘・多摩センター店)を開店
令和4年11月 川崎市麻生区千代ヶ丘4丁目に本社・町田市大蔵町に東京支店を移転

業務内容

交通安全施設の調査・設計・製造・販売・施工
建築塗装・防水処理の調査・設計・施工
飲食業(ラーメン店の営業)

経営理念、社員への想い

お客様の気持ちによりそった仕事をし、社員全員が専門職として業務に励み、更なる向上を目指して日々研鑽し、より一層 家族的な「チーム道建」をつくり上げるよう皆で努力します。

仕事の中で最もやりがいを感じる瞬間はいつですか……

困難な仕事をやり遂げた時。

仕事をする上で最も大切にしていることは何ですか……

有言実行を心がけて、信頼関係を築くこと。

御社の今後の目標……

事業の安定した家族的な経営と発展。

協会で積極的に頑張りたいこと、興味のあること……

地域への貢献、協会員様並びに業界の輪の広がりに務める。
協会員様の手を借りて、川崎市を全国一の交通安全都市にしたい。

協会員や読者へのメッセージ……

協会員様からのご指導ご鞭撻のほどを賜り、もって協会の発展と地域への貢献をしていきたいと思ひます。



ご協力いただいた新社長、新入会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

今後のますますのご発展、ご活躍を祈念申し上げます。

能登半島地震における災害復旧応援派遣報告

令和6年1月、石川県能登地方を震源とする最大震度7の大きな地震がありました。新年早々に発生したことへの驚きと、大きな災害が「いつ起きてもおかしくない」ことを思い知らされました。我々川崎建設業協会は昭和52年に川崎市と「災害時における応援に関する協定」を結び、この度の能登半島地震においても川崎市からの要請を受け作業隊を編成し、1月28日には第1次隊が水道施設復旧のため能登へ向かいました。

派遣実績

①高津作業隊	1月28日(日)～2月3日(土)	志賀町
②宮前作業隊	2月2日(金)～2月8日(木)	//
③中原作業隊	2月7日(水)～2月13日(火)	//
④川崎作業隊	2月12日(月)～2月18日(日)	//
⑤幸作業隊	2月17日(土)～2月23日(金)	//
⑥多摩作業隊	2月22日(木)～2月28日(水)	//
⑦麻生作業隊	2月27日(火)～3月4日(月)	//
⑧高津作業隊	3月3日(日)～3月9日(土)	輪島市
⑨川崎作業隊	3月8日(金)～3月14日(木)	//
⑩中原作業隊	3月13日(水)～3月19日(火)	輪島市
⑪川崎作業隊	3月18日(月)～3月24日(日)	//
⑫幸作業隊	3月23日(土)～3月29日(金)	//
⑬宮前作業隊	3月28日(木)～4月3日(水)	//
⑭多摩作業隊	4月2日(火)～4月10日(水)	//
⑮川崎作業隊	4月9日(火)～4月17日(水)	//
⑯高津作業隊	4月16日(火)～4月24日(水)	//
⑰川崎作業隊	4月23日(火)～5月1日(水)	//

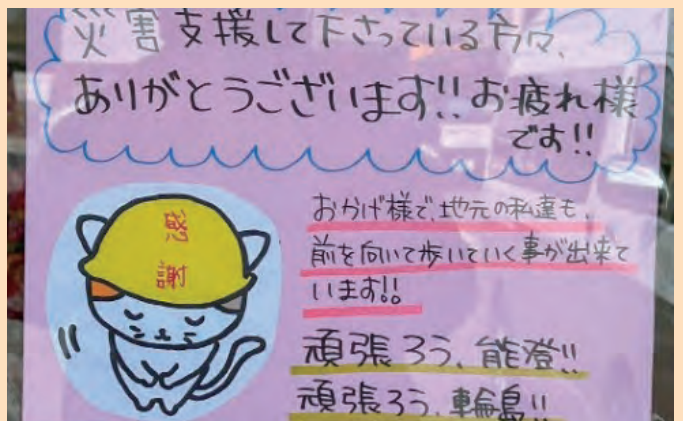
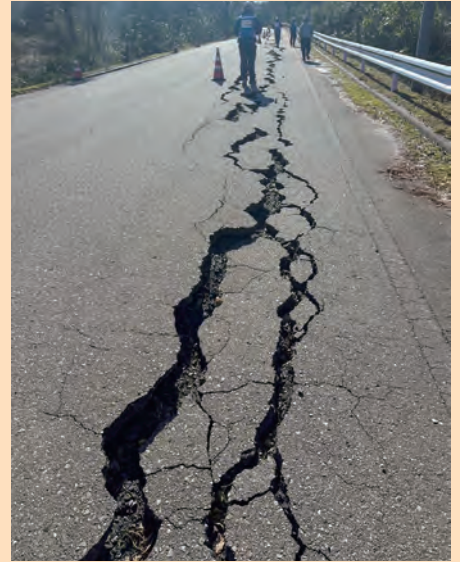
今回は派遣時の様子や活動内容、苦労した点など、川崎市7区に編成する防災対策特設作業隊の隊長にお集まりいただき、お話を伺いました。



- ダンプや重機、道具を持ち込む必要があったため交代で運転して10時間の移動は思っていた以上に大変でした。
- 現地で車両や機械がレンタルできれば人員は飛行機による移動も可能だったのかもしれませんが震災後2週間でそれらを揃えることは現実的に難し

かったと思われます。

- いち早く復旧作業にあたるためには今回のような移動も仕方がなかったと思います。
 - 応援派遣が長期になるようであれば近隣の県などで調達をすることも視野にいれる必要があるでしょう。
 - 川崎市上下水道局の職員との連携は概ね良好でスムーズなチームプレーができたと思っています。しかしながら現地役場との連携が難しく、打ち合わせに時間を要したり、布設資材がなく施工ができなかったこともありました。
 - 東京都や他県も同じように災害復旧応援に来ていました。ここでも役割分担などが不明確で調整や打ち合わせが必要となり実際に作業できる時間が少なく感じました。
 - 第17次隊まで派遣された復旧応援活動でしたが様々な問題から大幅に作業時間が削られてしまうことが問題でした。先ほど述べたように他自治体との連携の難しさ、被災直後のため資材が不足したり道路寸断によって移動が困難になることは災害復旧である以上想定される部分です。
 - 指示系統を明確にすることで引継ぎをスムーズにしたり、作業内容や工程を常に把握することで作業時間ロスの削減等はできたのではないかと考えます。
 - 川崎市と定期的に会議を行うなど常日頃から連携を深めることで派遣要請があった際にスムーズに行動できるのではないかと思います。
 - 今回の能登半島地震災害復旧応援から学んだことを今後の活動に活かしていきたいと思います。
 - 被災地の役場の方と連絡を取り、不足している救援物資をかき集めて、現地に向かう車両に積んで届けていただいた作業隊もありました。復旧復興の第一歩として、被災地の皆様の一助になったと思います。
- 作業隊隊長の皆様、貴重なご意見ありがとうございました。地震だけでなく台風、線状降水帯による土砂崩れ等、災害大国日本では毎年のように大きな災害が起きています。我々川崎建設業協会は災害時にすぐ駆けつけ被災地の皆様の支えになれるような活動を目指していきます。**



会員の作品



工事名称 夢見ヶ崎動物公園利用者利便施設新築工事
工事場所 川崎市幸区南加瀬 1 丁目 2 番 1 号
工事概要 管理棟・利用者利便施設の新築工事
木造 2 階建て
延べ面積 414.6㎡
最高高さ 設計 GL + 7760mm
1 階: 事務室、休憩所、多目的室
(会議室・レクチャールーム・展示ギャラリー)
2 階: 事務室
発注者 川崎市長
監督官庁 川崎市まちづくり局 施設整備部 公共建築担当
工期 令和 5 年 9 月 5 日 ~ 令和 6 年 9 月 20 日
施工 株式会社 鈴重建設



工事名称 社会福祉法人宿河原会 (仮称)ひばり保育園 新築工事
工事場所 川崎市多摩区宿河原6丁目46-6(住居表示)
工事概要 保育園の新築工事
 RC造3階建て 延べ面積1410.25㎡
発注者 社会福祉法人宿河原会
設計および工事監理者 株式会社ジャクエツー級建築士事務所
工期 令和5年1月30日～令和6年2月29日
施工 露木建設 株式会社

会員の作品



工事名称 麻生区内都市計画道路尻手黒川線道路築造(擁壁その3)工事

工事場所 川崎市麻生区片平2丁目23番地先

工事概要 【本体】

工事延長 L=101.9m 事業幅員 W=16.0m~28.3m

大型ブロック積擁壁 A=441㎡ U型側溝 L=47m

縦溝排水A N=1箇所 縦溝排水B N=1箇所

U型用集水桝A N=2箇所 U型用集水桝B N=2箇所

横断(転落)防止柵 L=64m 軽量法枠 A=151㎡

立入防止柵 L=33m

【附帯】

仮設工 N=1式 他

発注者 川崎市市長

監督官庁 川崎市建設緑政局 道路河川整備部 北部都市基盤整備事務所

工期 令和4年7月27日~令和5年9月29日

施工 月野・高津共同企業体

☆令和6年度 川崎市優良事業者表彰(業種:土木) 被表彰者



工事名称 五所塚地区内斜面(1及び2A)防護他工事
工事場所 川崎市宮前区五所塚2丁目18番地他1箇所
工事概要 【1工区】
 工事延長 L=105.3m
 植生マット A=237m 土留鋼板 L=103m
 水抜きパイプ N=17箇所 他
 【2工区】
 工事延長 L=63.2m
 吹付枠 A=202㎡ 鉄筋挿入A N=21本
 鉄筋挿入B N=21本 鉄筋挿入C N=20本
 鉄筋挿入D N=25本 鉄筋挿入E N=46本 他
発注者 川崎市長
監督官庁 川崎市まちづくり局 住宅政策部 市営住宅管理課
工期 令和5年3月1日～令和5年12月22日
施工 株式会社 三秀
 ☆令和6年度 川崎市優良事業者表彰(業種:土木) 被表彰者



The collage consists of nine photographs arranged in a 3x3 grid, illustrating various stages of road construction and maintenance work:

- Top Left:** Workers are installing large concrete slabs on a bridge deck. One worker is standing on the slab, while another is on a ladder. A crane is visible in the background.
- Top Center:** A long trench has been dug, and several large black pipes are being laid out along its length. A green sign with Japanese text is visible in the foreground.
- Top Right:** Workers are installing large concrete slabs on a road. A yellow excavator is visible in the background.
- Middle Left:** Workers are paving a road surface. A yellow road roller is visible in the background.
- Middle Center:** A yellow road roller is paving a road surface. A green sign with Japanese text is visible in the foreground.
- Middle Right:** A wide view of a newly paved road. A green sign with Japanese text is visible in the foreground.
- Bottom Left:** Workers are on a bridge deck, possibly installing a pedestrian bridge. A green sign with Japanese text is visible in the foreground.
- Bottom Center:** A view of a road with a pedestrian bridge. A green sign with Japanese text is visible in the foreground.
- Bottom Right:** A view of a road with a pedestrian bridge. A green sign with Japanese text is visible in the foreground.

48 協会ニュース No.164

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

協会ニュース 164 号を発行するにあたり、原稿を寄せてくださった皆様に心より御礼申し上げます。

さて、2024 年を振り返ってみますと、先ずは 1 月 1 日の能登半島地震が思い出されます。復旧作業に従事された皆様には改めて御礼申し上げますと共に、未だ復興途中の被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。ちょっと調べたところ、昨年だけで地震被害は 13 件ありました。大きな被害は無かったものの、8 月 8 日には日向灘を震源とする M7.1 の地震が発生し、南海トラフ巨大地震注意報が出され、いよいよその時がきたか、と最悪の事態を想像しましたが、何とか事なきを得ました。今後の動向に注意が必要です。

先日ある消防署の防災課長の話を聞く機会があり、その中で、「自然災害は最初から負け戦であり、多重火災発生時には、被害が広がらないように対処することが精いっぱい、甚大な被害は免れない」とおっしゃっていて、特に建設関係者には有事に備えておいて欲しい、との要望もありました。その中で、先ずは BCP（事業継続計画）を策定し、発災時の限られた人的資源や環境の中で、非常時優先業務を確実に実施し、地域の復旧・復興に向けて準備願いたい。との事でした。会員各社におかれましては、「BCP の策定と見直し」を日常業務として行い、その時に慌てないように協会を軸にして関係官庁とも連携して行く事が重要と思います。

2025 年が良い年になるように祈りつつ準備は怠らず、何が有っても慌てず、平常心を保って対応できるように今後も「一致団結」協力していきましょう。ご安全に！

<編集部一同>

川崎建設業協会のTwitterです。
ぜひご登録をお願いします。



発行所…………… 一般社団法人 川崎建設業協会

川崎市川崎区宮本町7番地5

電話 044-244-5156(代) FAX 044-211-2420

発行責任者……………山根 崇

編集者……………一般社団法人 川崎建設業協会 企画委員会